夕刊 滿洲日報 三月十五日

米の對日總括的七割 大巡は依然六割を主張
わが全權は未だ意思表示せず 政府の訓令を仰がん

【ロンドン十四日發電】日米交渉の焦點たる我補助艦對米七割要求につきアメリカが先の日米會見にて示したる案は八吋大型巡洋艦にては依然六割に押へつけんとし、其代り輕巡洋艦と驅逐艦とに於いて比較的高き比率を承認し以て總括的七割に近づけて妥協せんとしてゐるものである、又潜水艦問題については一九三六年末の保有量をアメリカ六萬噸、日本五萬二千四百噸とし、同年まで日本は現有量七萬七千八百噸中の艦齡超過艦を代換せず、アメリカは代換建造をなしそれぞれ右數字に達せんとするものである、故にアメリカ提案の數字に依れば補助艦各艦種割當噸數は左の如くなる

大巡 アメリカ十八萬噸、日本十萬八千四百噸
輕巡及驅逐艦 アメリカ二十九萬七千噸、日本二十一萬五千噸
潜水艦 アメリカ六萬噸、日本五萬二千四百噸

右は相當日本の要求に接近を見た案であり、アメリカ側も頻りに我態度決定を促して居り、リード米全權は若槻、松平兩日本全權を說いてゐるが、日本側は今のところ何等意思表示を避け決定的の返事をなす前には政府の訓令を仰ぐこととなるであらう

日本は態度緩和か 外務當局は成功に努力

【東京十五日發電】ロンドン海軍會議に於て目下日米全權間に行はれつつある私的會商は依然として良好なる進展を見ず、此形勢を以てすれば結局行詰りの狀態に直面せざるを得ないと傳へられ、ロンドン方面よりの空氣は漸く悲觀的となりつつあるが、我政府部内に於いては原則的主張に關し依然强硬論を唱ふる者あるが、外務省では飽くまで今次の會議を成功せしむることを切念し居り、目下深甚なる考慮研究を重ねつつあつて會議の進捗と共に出先全權よりの請訓に對してはなほ愼重に海軍側と熟議研究の上今後會議の行詰りを打開する方法を講じそれがために何等かの方法を以て幾分の態度緩和を見るの已むなきに至るやも知れない模樣である

佛主席全權渡英 マツク全權と會商

【パリー十四日發電】佛國主席全權タルヂュ首相は昨日來のロンドンの狀勢に鑑み十五日正午渡英の途に就き十六日朝チェカース別莊にマクドナルド英主席全權を訪問し十七日歸佛する事となつた

日米懸案協議

【ロンドン十四日發電】リード全權は本日午前十一時四十分松平全權を訪問日米懸案に關し更に協議した

米伊全權會見

【ロンドン十四日發電】アメリカ全權スチムソン氏は十四日午前イタリー全權グランヂー氏と會見懇談を遂げた、なほグランヂー氏は午後フランス全權ブリアン氏と會見のはずである

軍縮會議情勢報告

【東京十四日發電】山梨海軍次官は十四日午後四時半濱口首相を訪問し軍縮會議の情勢を報告した

ばいかる丸から けさ來連の名士談片

日支關係の順調は誠に結構
洒脫で感じよい應對ぶり 河相新任關東廳外事課長

サロンにある新任關東廳外事課長河相達夫氏に刺を通ずると流石外務省畑の人、しかも第一情報係長として新聞記者仲間と關係の深かつた人だけに實に物慣れた氣持の好い態度で所謂新任の挨拶を述べる

元來私は山東には緣故の深いもので官補時代に濟南の領事館、さうですね大正七年から九年迄居つた、それから青島にも居つた事があるし、それに先年の

濟南事件 の直前一寸行くつもりで濟南に行つた所、時局に引ずられて長逗留になつた事があるよ、滿洲には一度奉天で開かれた領事會議に出席の爲來た事がある、別にお話する樣な事もないが軍縮會議は出先のものと關係各省の連絡が巧く行つてゐるから必らず順調に行くものと確信してゐる、それに我國の七割主張は世界總てが表面はともかくも事實上において止むを得ないと云ふ事を了知してゐる事だからその點で成功するだらうと思はれる、それに日支關係の方も順調に行つてゐる樣で何よりだと思ふ、遺憾なのは

大連製氷と提携 斯業の發展期待
和合大日本製氷社長

大日本製氷社長和合英太郎氏は昨秋來問題になつてゐる大連製氷との提携計畫に關する重要な用務を帶びばいかる丸で來連したが船中で語る

前の兒島社長とは懇意にしてゐたが今度の佐藤さんになつてからは初めての來連で、全く仕事の爲に來たのだ、廿日に株主總會があるのでそれに間に合ふ樣に歸京しなくてはいけないのだから忙しいよ、自分の會社は二百七十四會社に出資し臺灣、滿洲、朝鮮等にも相當好成績を擧げてゐる、大連製氷と提携するとは以前からあつた話でこれで資本も融通し製產能力一日六十噸を百噸にするつもりで居るそして大連、長崎、上海等で連絡をとつて社業の發展を計るつもりでゐる、なほ四月一日には全國の製氷業者の大會が東京で開かれるのでその下準備の打合せも此際して置くつもりだ

萬國動力會議に出席
秋田海軍技師談

海軍燃料廠研究部員技師秋田穰氏同海軍中佐鈴木義尾氏同大島乾四郎氏一行三名は今回本省の命を受け六月十六日ベルリンにおいて開催さるる萬國動力會議出席の爲、十五日入港ばいかる丸にて來連したが秋田技師は語る

これは一つの學會の樣なもので個人或は國家から色々の研究論文を發表し懇親をかねて種々斯界の向上を計るもので、世界各國から出席する筈で我國からもまだ澤山色々な方面の人達が出席する事となつてゐる、自分達は明日北上シベリヤ線經由であちらへ行き十月迄には米國を廻つて歸國の豫定である

滿洲勤務は初めて
多田新任參謀長

新任第十六師團參謀長多田駿氏を船室に訪へば

「船が全一日遲れたので豫定がすつかり狂つた、今日松井師團長が來連されるさうだから今日一日は大連で泊り明朝新任地へ向け出發する、何分初めての土地だから宜しくお頼みします」

と言葉少く上陸關東倉庫に向つた

【寫眞說明】上から河相外事課長、多田參謀長、和合製氷社長

阿片委員を接待
棟居拓務書記官來連

【東京十五日發電】棟居拓務書記官は近く大連に到着する國際聯盟阿片調査委員接待の爲め十六日後九時二十分東京發十七日神戸よりうらる丸で大連へ向ふ

比島問題前途
著述家ル氏意見

【ワシントン十三日發電】著述家ニコラス・ルーズベルト氏は外交雜誌に寄書して

比島獨立問題は近き將來國際紛爭を惹起し極東の政治的均衡を覆へし革命的勢力に對する抑制を失ひ東洋に於けるアメリカの勢力を激滅せんと論じてゐる

山西派の防戰通電 各將領が閻氏を促して

【北平特電十五日發】中央軍は武力を以て北方討伐に決しその先頭部隊は既に平漢線彰德に到着、一方津浦線の滄州に近づきつつありこれがため山西軍の各將領も閻錫山氏に迫り防戰することに決定し十三日付、山西各將領の名で防戰通電を今朝發表した

馬軍中央に反抗
津浦線宿州において 北方と連絡するらしく重大

【南京十四日發電】馬鴻逵軍第六十四師中二旅は十三日浦口に上陸津浦線で北上したが宿州で中央に對し突如反抗的態度に出た、馬軍の行動は北方と連絡ありと解せられ重大視されてゐる

鄭州集中の雜軍 陸續北方に移動中

【北平十四日發電】鄭州來電に依れば同地に集中せる雜色軍は韓復榘、劉春榮等の部隊約七、八萬に達し、市内は平穩なるも軍費を以て埋まり此等部隊は續々北方に移動しつつあり、なほ十三日國民政府總參議蔣伯誠氏は多額の軍費を携へて來鄭したと

山西派代表 張學良氏を訪問

【奉天十五日發電】閻錫山氏の代表張維清氏は此程張學良氏と會見し時局問題に就き協議する所あつた尙閻氏は近く更に趙丕廉氏(前山西軍々長)をも代表として來奉せしむる筈

奉天派の形勢觀望

【奉天十五日發電】自身の誕生祝ひの受賀を避くる爲め錦州に歸つてゐた吉林主席張作相氏は中央の時局が再び變化し東北としての對策を講究する必要あるに至つたので十三日急遽錦州より歸奉し直ちに張學良氏と會見協議する所あつた尙萬福麟、莫德惠氏等の要人も時局の歸趨を見極めるまで更に

閻氏の責

え切らない態度で、あんな男には少しスポーツ精神を吹き込む事だね、彼の日本亡命も今に始つた事でなく芦屋に借りた隱れ家も一年以上、主人のないと云ふ有樣だよ、小幡公使のアグレマン問題も近く何とか目鼻がつくであらう、私の今度赴任に際し意見と云ふものは別にない全くの白紙でこれから少し勉强するつもりだ、支那人關係に對しても同樣全く白紙だ

張學銘氏急遽歸奉

【東京特電十五日發】在京中の張學良氏令弟張學銘氏は急電に接し數日間滯奉することになつたと

關稅協定案 立法院に廻附

【南京十四日發電】本日の國務會議は行政院より提出した日支關稅協定文を直に立法院に廻附して審議せしむることを決議した

十六日歸奉するので十四日午後赤坂うさみにおいて頭山滿、飯野吉三郎兩氏發起となり學銘氏及び學向南兩氏を主賓として送別會を催した

遼寧省財政危機
對露軍事で收支平衡を失し 張財政廳長辭任せん

【奉天特電十五日發】遼寧省々府財政廳長張振鷺氏の辭職說は既に一再ならず傳へられその都度實現するに至らなかつたが最近また同廳長の辭任說が有力となつたその理由は對露軍事行動以來省財政は收支の平衡を失し極めて困難なる情況に在つて現在發行中の二千萬元の金融整理公債が縱んば所期の成績を擧ぐるを得ても奉票維持には燒石に水で實際に金融整理に幾何の效果を擧ぐるか疑問とされてゐるに拘らず最近東北邊防公署軍需處は財政廳の軍事費支出遲滯を理由として邊業銀行引受の金融整理公債募集金全額を勝手に差押ふるに至つたので省財政は愈々破綻の危機に陷る虞あり且つ廳長の責任としても此儘現地位に晏如たるを得ないといふので辭意を決するに至つたものだと

新採用昨年の二割 初任給は引下げ
ごつた返す就職戰線

【東京特電十四日發】春と共に希望を抱いて社會に出る新學士の就職戰線はごつた返すやうな大混雜、財界不況のため官廳會社とも採用人數は昨年の五分の一平均で、その矢先きに起つたのが初任給の引下げである、これを古參者に見れば增俸の停止の前提とも觀られるが、主なる官廳や銀行の今年の初任給は左の通り

內務省 こゝは數年前から私學、官學の差別を廢して一切平等に七十五圓、但し採用人員は先づ三十名そこそこであらうと

文部省 本年度採用は一名もない、一方諸學校方面では高師卒業生の初任給はいろいろ議論もあつたが前年同樣百圓、就職戰線異狀あるなかに高師のみは特殊學校であるだけに本科は全部約束濟、臨敎の方も體操、音樂、地歷の敎師は不足とある

拓務省 初任給は昨年帝大六十圓から七十五圓、私大四十圓から五十圓、專門出三十五圓から三十八圓、今年も初任給は引下げるかどうか、なほ未定で

商工省 帝大七十五圓、私大六十五圓、昨年も本年も同樣本年は昨年の十名を半減し五名採用

遞信省 御大が野人又さんと來てゐるので官學、私學といふやうな野暮なことはいはぬ、一樣に七十圓位、然し今年は五六名位しか採用せぬ

鐵道省 こゝでは江木鐵相の方針で私學卒業者の初任給引下げが省議で內定された、なほ江木鐵相の緊縮は徹底して二十萬の現業員養成の歷史ある鐵道敎習所普通部を四月一日を期し斷然廢止する意向を有し、傭人からの昇進の道を塞ぐもので、こゝだけは官學萬歲である

正金銀行 こゝは緣故による入社が多く、私學、官學の差別はなく、一率に八十圓見當である、採用數は三人內外、それに履歷書は既に五百餘通殺到してゐる

日本銀行 帝大、商大は八十圓、私大は少し落ち、專門學校出は更に安い、大體修業年限に應じて差額をつける、今年もこの標準を低めることはあるまい

(續き) 京にて英支間に假調印を終へた威海衞還附次第の內容に關し確實なる方面の消息に依れば英國側は威海衞を鎭江と同樣の條件を以て支那側に返還する事になつた、然し英國側は在留英人の借地權保留以外に新條件として

一、バンド並びに英國海軍根據地と爲す爲め劉公島を中心とする海洋を專管租借地とすること

二、其他の部分は共同租借地として之が維持費は海關收入より支出すること

此二項を提議したが支那は第二項に反對した爲め第一のみにて妥協成立を見たものである、尙支那では次は同樣の性質を有する旅順、大連の還附問題だと豪語してゐる

威海衞還附新條件

【北平十四日發電】二月十三日南

社會課のスローガン 病氣と借金征伐
二村滿鐵社會課長談

滿鐵社會課主催の各地社會主事會議は豫定の如く十四日午後の懇談會を以て終了したが二村社會課長は次の如く語つた

今年の社會課のスローガンとして病氣、借金征伐を特に各地の社會主事に對し留意して貰ふやうに希望して置いた、獨身社宅の管理や倶樂部中心の

敎化指導 其他家庭研究所の改善等それぞれ各地各樣の問題が協議されたが此等の問題を徹底的に追究して行くと勢ひ各人の家庭的若くは個人生活まで喰ひ込まざるを得なくなる、そのためには家庭相談等の仕事も今後考慮しなければならない問題だが兎に角滿鐵社員の借金を減らすといふことは最も緊要事である、例へば衣、食に於いて隨分華美な生活をし乍ら收支の均衡を失した生活をしてゐる人々も相當多くある樣に見受けるが、これ等はもつと堅實な精神的に健康な基礎の上に

建て直さ れなければならない、中間驛慰藉方法其他會議で決定した問題は漸を追ふて實現する心意である

侍從武官 御差遣 支那駐屯軍へ

【東京十五日發電】侍從武官陸軍步兵中佐阿南惟幾氏は支那駐屯軍へ御差遣に決定した

齊克鐵路は 法人組織で敷設

【ハルビン十五日發電】齊克鐵道は本年秋期に完成する豫定で起工を急いでゐるが、黑龍江省は廣信公司と地方法團の二、三を綜合して法人組織をもつて鐵道を敷設する計畫で泰安鎭から克山まで二百五十萬元を要し既に三十萬元は克山縣から支出し殘額は克山鐵路局から責任支出することになつてゐる、尙齊黑線の黑河に向ふ本線は訥河まで鐵道を敷設するに哈洋百六十萬元を要するが、これまた測量を終り工事に着手する由

けふの市會 提出議案

十五日午後二時から招集の第四十六回市會に市長より提出の筈である

▲第十三號議案 特別會計設置の件

▲第十四號議案 吏員退職死亡給與金特別會計規則制定の件

▲第十五號議案 昭和五年度大連市特別會計吏員退職給與金歲入歲出豫算案

の三案は都合により撤回された

法政學院卒業式

滿洲法政學院にては來る廿日午後四時より第八回卒業證書授與式を擧行すると

濱口首相海大視察

【東京十四日發電】濱口首相は十四日午後二時築地の海軍大學を訪問視察した

人事

▲仙波久良氏(大連市會議員) 十五日入港のばいかる丸にて歸連

▲丸澤常哉氏(工大敎授) 同上

▲鈴木萬氏(三井社員) 同上

▲河相達夫氏(關東廳外事課長) 同上來連

▲和合英太郎氏(日氷社長) 同上

▲鈴木義尾氏(海軍中佐) 同上

▲大島乾四郎氏(同) 同上

▲秋田穰氏(海軍技師) 同上

▲多田駿氏(第十六師團參謀長) 同上

▲岡本正一氏外五名山口縣議員一行 同上

▲安田柾氏(大汽社長) 十五日出帆奉天丸にて上海へ

▲島田信吉氏 同社總務課長 同上

▲重田忠保氏(廣島縣特高課長) 同上

▲平野正朝氏(滿鐵學務課長) 十五日農業學校卒業式臨席のため熊岳城へ卽日歸任

▲楢橋氏(滿鐵囑託) 上海方面出張中の處十六日入港榊丸にて歸連の豫定

▲岡本正一氏(山口縣事務官) 合同見本市打合並に沿線視察のため十五日來連遼東ホテルへ

▲藥島信司氏(滿鐵哈爾賓事務所長)十四日赴連

大觀小觀

安全保障協定が望みなくなると佛は脫退と騷ぐ。◇伊は佛と同等の數字を要求するのみと嘯く。主催國英は以て如何とかする。◇日本は一本槍。一本槍に軍部も外務もない筈。◇首鼠兩端の窮鼠、却つて猫を嚙むことなしとせず、蔣介石氏、あまり調子に乘るのも考へ物。◇唇亡びて齒寒しといふ。◇さすがの奉天側、緩衝地帶として山西側の存するところに環境の強勢があつた。◇山西、滅亡せば防風林がなくなる譯。奉天としても趙丕廉氏の訪問に對し、無礙に斷たるを得ぬ所以

天氣豫報

十六日(北西の風)晴

各地の濕度

地名	十一時	昨日最低
大連	七、八	二、〇
旅順	九、五	一、一
奉天	六、六	〇、四
營口	九、〇	一、一
長春	四、六	零下二、五
同		〇、八

鎭海慘事弔慰義捐金募集

締切 昭和五年三月二十日正午迄

受付 大連市役所庶務係

義捐 一口金拾錢也以上

但し應募者氏名を大連、滿日兩紙上に揭載し受領書に代ふ、募集金額の處置は大連市長に一任す

昭和五年三月

大連市役所
大連新聞社
滿洲日報社

李王妃方子女王殿下 御懷姙の吉兆を拜す
お好きなテニスもお見合せ ひたすら御靜養あらせらる

【東京十五日發電】李王妃方子女王殿下には大正十一年御歸鮮中、御二歲の第一王子晋殿下薨去あらせられて以來おめでたき御徴候を拜さないので、湯河原その他に御轉地御靜養、更に昨秋は東京帝大の產婦人科に御入院遊ばされ御手術まで受けさせられた程であつたが、このほど磐瀬博士が拜診申上げたところ愈々御吉兆を拜し奉つたので、李王家を初め梨本宮御兩親殿下の御喜びは例へ樣もなく、ひたすら御攝養に御心を注がせられてゐる、なほ妃殿下には御吉兆のためお好きなテニスの御運動なぞ一切御見合せになり御吉兆いよいよ御確定の日を御待ちになつてゐらせられる、漏れ承るところによれば今月は早御懷姙二、三月頃とて目下上京中の篠田李王職次官は、今月下旬歸鮮して大妃殿下に御目出度き旨を言上する由である(御寫眞は李王妃殿下)

大難航のばいかる丸 疲れた脚どりでけふ入港
三角浪に揉まれてまる一日遲着

秒速三十米突の突風、四十年來の大時化、家屋の倒潰、通信電話の不通そういつた數々の荒天模樣のあほりを喰つて、定期船ばいかる丸は小山程の三角波浪に叩きのめされやむなく南朝鮮木浦沖所安島に假泊、まる一日遲れて十五日午前九時半、疲れ切つた脚どりで入港したが、同船は新任關東廳外事課長河相達夫氏、新任第十六師團參謀長多田駿氏、大日本製氷會社長和合英太郎氏、市會議員仙波久良氏、山口縣會議員一行六名等々……といふ賑々しい

顏ぶれ を乘せてゐた、原田船長は當時の模樣を語る

本船は十二日午後一時門司を出帆したが、その日あの邊一帶は四十年來の大時化で電信電話の不通、恐ろしい風速家屋の倒潰等々凄い天候で、そのために關釜聯絡船が二隻缺航したといふ後だつた、だが當時の天候觀測によると沖繩に發生した低氣壓が多分小笠原島方面に行くであらうと見當をつけ出帆したところ都合の惡い事に小笠原島附近に高氣壓があつたので自然低氣壓は五島を拔けて北九州を目し日本海に出た、同時に副低氣壓が濟州島附近に發生してこれも同樣北に延び群山方面に向つたので、恰度本船はこれ等の

低氣壓 の間に扶まり風速三十米からの風浪に前後から吹きつけられ山の樣な三角浪に揉られた、もしそのまゝにして置いては乘客が疲れる許りと思つて十三日午後一時四十分所安島に一時入港假泊した、客船は餘り急ぐ事よりむしろお客さんが疲れない樣にするのが第一だから、その邊を苦心してやつて來たもので遲れたとはいへ大過のなかつた事を喜んでゐる、尙一昨日こちらを出帆した香港丸は大追風を受けて行つたのだから大したことはなかつた筈である

大急ぎで旅大見物 山口縣會議員滿鮮視察團

山口縣會議員一行五名よりなる滿鮮視察團は同縣農務課長岡本正一氏に伴はれ十五日の入港ばいかる丸にて來連した、今次來滿の目的の一つに同縣見本市を來る七月頃開催する意向があるといふので相當注目されてゐたが、岡本氏は團員に代つて語る

船が豫定より遲れたので大急ぎで旅大を見物しなくてはならないので大骨折ですよ、十六日旅順に行つて午後十時の列車で奉天の方に行きなるべくハルビンまで行つて朝鮮經由で歸るのです、見本市は是非やりたいのですがまだ具體的に纏つたものを持つて居るわけでなく、昭和五年度の豫算に組んであるからまあ七月頃になる見込みです、その節はよろしく

因に一行は藤山康一、山根鐵藏、中野治介、末永嘉七、山賀州介

果然、集つた 美しい同情金
けふ正午までに七十八圓也
鎮海事件弔慰金募集

鎮海事件遭難者に對する弔慰金募集の計畫が大連市役所、大連新聞社及び滿洲日報社主催にて發表さるゝや果然各方面よりの同情翕然として集り、已が子供につまされた親、可愛い小學生、はては水兵さんたち初め各方面から續々として寄附の申込みが大連市役所庶務係に殺到し、十五日正午までには既に計七十八圓の多きに達した、正午迄の寄附申込者は次の如し

▲金二十圓山城町太田伊之助▲十圓春日町樋口長次郎▲五圓宛兒玉町鳥居茂、大連警察署藤吉繁吉、播磨町矢島照弘▲三圓宛小崗子范永才、信濃町岩佐義一▲二圓宛淡路町鍋田美治、鳴鶴臺杉山虎雄、惠比須町吉川澄子、旅順警官練習所一巡査、信濃町江口常五郎▲一圓宛若松町岡崎榮太郎、彌生町長谷川正義、向陽臺吾妻靖一、乃木町足立滿枝、大廣場小學校杉山公道、同杉山幸子、惠比須町吉川千代子、同吉川美知子、同吉川忠章、大連商業一生徒、大連商業一在學生、若松町須出弘一▲五十錢宛滿日結城坦、同野本孝治、榮町關谷久惠、播磨町瀧野喜一郎、西公園町京僧誠、彌生町靑山嘉孝▲一圓五十錢旅順一海兵▲十錢宛春日町樋口平和、同樋口平定、同樋口平治、春日町樋口彰子、同樋口英子、同樋口妙子、同樋口道子、同樋口和子、同樋口孝子

花の五月大連で
全滿料理業者懇談會

大連三業組合では明年四月當地に於て全國同盟料理業者大會を主催するに當り先づ地元の同業關係者の結束協調を圖る必要から全滿料理業者懇親會開催の議があつたが今回いよいよ具體化し明年大會の豫行準備を兼ね來る五月ごろ花の候を見計らひ大連に於て開催することに役員の意見一致を見たので十五日開會の定時總會に緊急動議として提案するに決定した、なほこれが實現の曉は每年一回廻り番に各地に於て主催することになる模樣である

鎮海の犠牲者 百七名となる

【鎮海十五日發電】海軍病院に收容手當中の吉岡芳(一七)少年は十五日午前八時死亡し艦事の犠牲者は百七名となつた、その他の負傷者は經過順調である

京城で追悼會

【京城十四日發電】鎮海合同葬當日の今十四日午後二時半京城に於ても府尹主催にて訓練院廣場に小學、普通校五年生以下生徒七千名及一般官民多數參列盛んな追悼會を營んだ

手足切斷の 幼兒の慘死體

十四日午前七時半ごろ市內沙河口霞町滿鐵大連工場構內準備室隣空地に、二歲位の支那人女兒の兩足及び右手を銳利なる刃物樣のものにて切斷された慘死體が遺棄されて居るのを同工場從事員が發見、沙河口署に屆出でた、檢視の結果右慘死體は死後數時間を經過して居るものと判明したが附近に狼の足跡らしき物が無數にあり或は狼類の仕業ではないかと見られて居るが、なほ疑問の死體として沙河口署では目下秘密裡に搜査中

銀號店員撃る 集金の歸途を襲はれて

【奉天特電十五日發】十五日午前十時十五分、奉天加茂町遼洲銀號店員石某(三三)が城內にて金票二千萬圓の集金をなし馬車にて歸途につき浪速通三八番地裏通り佐藤齒科醫院前に差しかゝつた際、突然三人組の强盜現はれ車夫が大聲に「馬賊々々」と叫んだので兇賊は目的を達せず石の腹部にピストルを浴びせ即死せしめて逃走した、賊は城內から後をつけてゐたものらしいと

おしりが物いふ 近ごろの珍裁判
やうやく見附け出した女房は そんな男は知らぬ存ぜぬ

馬賊に拉致された愛妻を搜し出し復歸を迫つたら意外にも妻は「そんな男を夫に持つた覺はない、顏さへ見知らぬ」と否認し、遂に男から同居請求の訴訟を起して目下大連地方法院行山裁判長の裁を受けてゐる世に珍しい民事繫爭事件がある——男は市內小崗子泰公街十一番地石孟仁方樂鴻恩(三二)

相手の女 は泰公街七八番地料理店孫福茂方の俳優翠令こと樂李氏(二一)とて

原告樂鴻恩の主張は(米岡辯護士)故鄕の山東省萊州府平度縣二十里堡で男が十五歲、女が十七歲の時正式結婚したが、同棲後八ケ月目に數名の馬賊のため戀女房の李氏を拉致された、男は狂氣して妻の行方を搜し求めたが、杳として判らず、いまは亡きものとして拉致された日を命日に妻の冥福を祈つてゐたところ、死んだと思つた妻が前記の場所で翠令と名乘り俳優に身を落してゐるを噂に聞き

狂喜して 本年舊二月二日來連、直ちに妻に面會し復歸を迫つたが、奇怪にも女は「お前のやうな男を夫に持つた覺は更らにない」といふ返事、男は打ち驚き小崗子署に說諭願を出したが依然顏さへ見たことがないといふ女の答辯に遂に同居請求の訴訟となつたものである

大連地方法院では數回に亘る辯論を開廷した結果、女の實母焦李氏(五〇)を證人に喚問したが、實母も娘同樣「そんな男に娘を嫁にやつた覺えはない」と知らぬ存ぜぬの一點張りで事件は益々奇怪を極めつゝある、原告側では女の顏面及び咽喉部に二ケの

小黑子が あり臀部には切創があると生きた證據を申立てゝゐるので、或は近く臀部の珍檢證がある模樣で、支那ならでは見られぬ珍事件に裁判長を初め法曹界でも事件の成行きを頗る興味を以て見てをる

病妻と子供四人を抱へ 生んがために萬引稼ぎ
大連警察署に擧げられた四十男

永の病に半身不隨の妻と九歲を頭に四人の子供を抱へ、生きんが爲めに被害約千圓の萬引を働いた失業者が十五日大連署に檢擧された、この男は市內沙河口仲町六十番地兒玉高雄(四〇)——假名——とて妻は中風症で三年間も床につき、今年小學校三年の男の子を頭に四人の子供を持ち、身は一年餘りも職にはなれ、全く食ふに術なく、遂に

惡心を 起し、洋服や外套の裏に袋をつけ、昨年末から三越や消費組合を根城に高價な反物を物色しては萬引し、手早く洋服、或は外套の袋に入れ、便所にゆくと見せかけて風呂敷に包み替、贓品は賣拂いたり、入質したりして全部妻の藥代と生活費に充てゝゐた、この手段で大阪屋號、船城、浪華洋行等を荒し廻り被害額約

一千圓 に達する見込みであるが、病床の妻は夫が惡事を働いてゐたことは少しも知らず、警察に擧げられたと聞いて氣も狂はんばかり泣き叫んでゐるといふことで流石の刑事連も犯人一家に同情を寄せてゐる

世界的の女流歌手 關屋敏子孃が來演する
來る十九日夜協和會館で獨唱會

＝世界的＝ 名聲のある音樂家を常に紹介しつゝある本社にては今回また日本が生んだ世界的コロラチユラ・ソプラノの關屋敏子孃を招き來る十九日午後七時より協和會館に於て本社主催大連滿鐵社員俱樂部後援の下に華々しく獨唱會を開催することになつた 關屋孃は昭和二年渡歐して努力と研鑽の結果歐洲歌劇界の最高殿堂であるミラノのスカラ劇場に出演し「椿姬」「セヴヰラの理髮師」「リゴレット」「お蝶夫人」の五大歌劇に主役して

＝壓倒的＝ 人氣を博し其後伊太利、西班牙等の各地に於て六十餘回歌劇の主役を演じて完全に歐洲樂壇に第一流の歌手として認められ、フローレン市では樂人最高の榮譽であるレオナルド・ダビンチ藝術章を授けられ、またビクター赤盤歌手の列に入り昨年歸朝し今春早々より全國五十餘都市の巡行脚の途にあるもので その來演は各方面から久しく待望されてゐたところである

＝獨唱會＝ の會費は一般二圓、讀者は一圓五十錢で來る十七日朝より大連滿鐵社員俱樂部事務所にて發賣するが、定員千百名以上は絕對に補助椅子を出さぬから成るべく早く座席券と交換されたい、尙俱樂部員は讀者同樣に割引及び後拂を取扱ふことになつてゐる【寫眞は關屋敏子孃】

金の無心ならず 大出刃を振廻はす

十四日午後五時半ごろ小崗子署へ殺人事件があるとの急報に同署より猪股司法主任、係官と共にオートバイにて現場たる市內德政街四二番豚肉商王增財(五二)方に急行したところ、王の實弟市內泰公街居住の王進財(三七)が一尺あまりの肉切大出刃を振上げ、實兄王增財を追ひ廻して居るので直ちに逮捕本署に引致したが、原因は同日王進財が泥醉の上賭博に行くから小洋二十錢を借せと無心に來たのを兄より拒絕され怒つて右の始末に及んだこと判明、嚴重說諭のうへ醉ひのさめるまで一夜檢束し保護を加へた

南洋土人少年を ボーイスカウト幹部に養成
三島章道子が二人を連れ歸京

【東京十五日發電】南洋諸島にも少年團を擴張しやうと二月初め橫田南洋長官と共に委任統治諸島に渡つて各島を視察した日本少年團理事長三島章道子は十六日朝橫濱入港の山城丸で歸着する事となつたが、子は今度の旅行中に南洋土人の子供を二人連れ歸ることゝなつた、一人はパラオ島の酋長の孫でクランスと呼ぶ十五の少年、一人は日本名を孝一と呼ぶ十二歲の少年であるが、子はこの二人を自邸で

世話し ながら少年團教育を施し少年團幹部としての知識教養を授けたうへ歸島させて彼の地少年團の指導者にしやうといふのである、子爵からはこの程「二人はまだ裸だから身に合ふやうな洋服を準備して迎へに來るやうに」と留守宅へ電報があつたので、純子夫人や少年團幹部は十六日ハイカラな團服を用意してこの珍客を迎へるために橫濱まで出掛ける事になつてゐる

中島(實業)選手 けふ歸連
選手招聘の交渉から

四月三日、本社主催のもとに擧行される實滿紅白野球戰を控へ本月初旬商用旁々優秀選手招聘のため內地に赴いた實業團の中島讓氏は十五日入港のばいかる丸で歸連したが語る

商賣上で內地に行つたついでに一寸選手招聘について交渉して見ただけだ、然しそう期待するほどのものゝなかつたことだけは白狀します、滿倶の方も中澤氏が上京してゐた樣だが東京では會はなかつた、廣島では廣陵中學の全盛時代の上原外野(大分高商出身)に交渉した結果確定したので幸先きよしと一路東京に向つた、東京では目星しいところに交渉して見たが駄目、伊丹は東京ガスに定まるらしいし、水原は卒業試驗前に腸チブスにかゝり卒業試驗も延びて居り。來連出來ても今シーズンには無理だらう其他明大小林は東京の三省堂、手塚は明電舍、慶應の町田はキリンビール、加藤は八幡製鐵所に決つたやうだ、大阪では中學出の內野の有望な所を二三名交渉したがこれはこゝ一週間を出ずして確定する筈大每にゐた選手が一人定まるかも知れない、何しろもう私も安藤君も最早や野球でもない年だし何とかしてもらはなくちや浮べんからね、色々と後援會の人々とも相談しなければ確定出來ないし、四五日の中に宮崎さんが京城から歸つて來るからそのうへで……

と安藤岩雄選手等に迎へられて急いで埠頭から姿を消した、なほ來連を傳へられてゐた廣島の生田は立敎大學に、原は上海にそれぞれ行先がきまつたと

銀爲替講習會

三月二十六日より一週間、申込二十五日迄、詳細事務所に照合の事 基督教青年會語學院

懷中から貴金屬末 恐しい少年三人組

十四日午後九時ころ市內沙河口元町を三人組の擧動不審な支那人が通行して居るのを、沙河口署の鳥飼刑事が發見し逮捕したところ、懷中よりプラチナ指環一個、金指環、時計四個ほか六點(時價二百二十四圓)が現はれた、嚴重取調べた結果、この男は沙河口巴町十四番地居住牟惠明(一七)孫文献(一七)同京町蘇三祥(一七)といひ、同日午後二時ごろ聖德街四丁目一五七滿鐵社員鮮人吏學文(三三)方より前記貴金屬を窃取せることを自白、餘罪多數ある見込みで引續き取調中

本社見學

大連沙河口公學堂男女生百六十名は十五日午前、長谷川訓導に引率され本社を見學した

日曜の催物

▲ラグビー戰 午後一時から大連クラブ對育成學校、午後三時から大連滿鐵對撫順滿鐵
▲クロスカンツリー 大連AC主催同レースは午後二時大連運動場出發
▲目白鳥鳴合會 來る卅日から每日曜に大連目白鶯鳴會の鳴合會が行はれるので其豫選會を午前九時から中央公園保健浴場で、同好者來會歡迎
▲救世軍南滿大隊春季記念會 午後二時から王家屯墓地救世軍記念塔前にて
▲大連靜座例會 午前九時より常安寺に於て橋本工大教授指導

台所メモ 公設市場物價

品名	單位	價
鯛 生	百匁	七五
鯛 氷	同	一八
まぐろ	同	一、〇〇
ほうぼう	同	一八
いか	同	五〇
たこ	同	二五
ぐち	同	一五
かながしら	同	一〇
えび	同	七〇
ひらめ	同	一五
すゞき	同	一六
めばる	同	二五
あぶらめ	同	二五
ほら	同	二二
かれい	同	一六
さば	同	二〇

五〇 ｜ 六〇 一二 一五 一五 ｜ 五六 一〇 一〇 一〇 一〇 ｜ 一八 一八 一六

艶色生膽秘譚（52）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

墮地獄（二）

「なンだ騷々しい」

長太は三次を顧みたが、ちつとも驚かない。

「へ、狂氣坊主でさア、まア見てごらんなさいまし」

立つて表の小窓、障子をサツと開けた。

西陽をよけて長太が覗くと、灘よごれた白の幟めいたものに

「修火定」

と認めたを左手につきたて、右手には身丈よりも遙かにたかい錫杖をひきずり小走りに街路を驅けてゆく怪僧の後姿。

「フーム、奴ア狂氣か？」

「でげせうよ、おうかた」

「おかしなことを觸れ廻つてゐたな」

で、三次は一膝のりだした。

「人間の心がおちつかぬは世の中がおちついてゐねえ證據だとね」

「フン、さうかもしれねえ」

「で、思つてる者ア御天陽樣がなほして下さる。咽喉の渇いてる者ア水をのめつてんで……わかりきつたことを言やアがる」

長太は小首を一寸かしげた。

「それから生佛の再來だと云つたな？」

「それがまた大法螺なんで、へい世の中をおちつかすために修行をするつてんで淨財集めなんだが、こいつ云ふことが大きいや、時と日を決め、ほれ旗に書いてあつたでせう、火定とやら、なンでも自分が萬人に代つて火あぶりになつて見せる……」

「な、なんだと、そ、そんなまやかしを觸れ廻つてゐるのか、太い野郎だ、許しちやアおけねえ」

長太の眉はピリリと動き、たちまちスツクと立上るや帶をグイとひきしめた。

「親分、なンですかい、あの狂氣坊主を」

「しれたことよ、狂氣かどうか判つたもんぢやアねえ」

「みつともねえ、誰だつて正氣な坊主たア思やしませんよ、そ、それを隼と云はれた親分がムキになつて、そ、そいつアいけねえ、あつしにお任せなせえ」

「ブツ、てめえに任せろと？」

長太も意氣ごんでは見たが一寸考へさせられた。

途端に格子がガラリと鳴る。

「だ、誰だ？」

「あ、親分あつしで」

岡の權三がいつも乍らではあつたが、少し慌てぎみにとびこんで來た。

「たぐれますぜ親分」

「何がよ」

長太は態とおちつき拂つて問ひ返す。

でなくては、權三の話、纏まりのつかぬこと再三だつたからである。

「兩刀でさア、矢張……」

「何が矢張だ、えゝおい何が兩刀だよ？」

「あゝ、ぢれつてえ」

權三が唇を嘗め廻す。

「ぢれつてえのはこつちだい、まおちついて話せ、それがいつものわるい癖だ」

湯呑になみなみとついだ酒を、グイと權三へさしつける。

「あ、ありがたう御座んす」

息をもつかずのみほした權三、

「さて親分、からなんで」

火鉢の緣へとつゝいて唇を開く長太は勿論、三次までがかたづをのんだ。

音曲漫談（二）

常磐津操太夫

譜の火傷には流石の私もこりましたので役者をやめて實家に歸つて參りましたが、今度は親父も諦めたのか常磐津に入る事をすぐ許してくれましたので、私は弟の叔父に當る名人古式部の門に入りました。で、つまり私としては永年の望みがかなつたと云ふわけですが、さてそれで愈々身を立てねばならぬと云ふ事になると、其の仕上げがなかなか大變です。何事によらず練習稽古と云ふものは苦いものですが、中でも藝事の稽古は色々の事情の爲一段と苦いものです。

苦かつた思ひ出話の一つ二つを申上げますと、名人古式部のおかみさんで、私達が「御隱居さん」と呼んで親んで居た人がありましたが、或る時私にこう云ひました「今の人は贅澤になつた。お稽古に通ふのに電車に乘つて來る……」とさう云はれて見ると今さら電車に乘つて通ふわけにも行きません、當時私の家が向島で、師匠古式部の家が築地一丁目、新富座の附近でしたから、道のりにすればずい分あります、そこを電車に乘らず、學生が履くやうなほう齒の下駄を履いて約二時間半もかゝつて毎日通ひました。今から考へればずい分馬鹿々々しいお話です。所がそれ程にして通つて行つて師匠古式部がどれ程三味を敎へてくれるかと云ふと、たつた一下りです。どんなお素人衆のお稽古だつてまさか一行と云ふ事はありません、たいていは一節位は敎えてくれます、それに常磐津で身を立てたいばかりに、向島からはるばる築地まで通つて來る。しかも身内の私にたつた一行とは……と始めは私もずい分師匠を恨みました。

所がさて稽古を終へて家に歸つて來てから三味を彈いて見ると、いけません。たつた一行、それもくりかへし繰返し敎はつて來た處が彈けないのです。で私にもだんだん師匠の考へがわかつて來ました。丁度お乳しか飲めない赤ン坊におまんまを食べさせやうとしたつてそれが無理であるやうに、私達が常磐津で身を立てやうとする以上は常磐津のお乳を先づのまねばならぬのだと云ふ事に氣がつきました。それからと云ふものは師匠の前をさがれば口三味線、歩き乍らも口三味線、そして家に歸ると三味を彈いて見る、と云ふ風にしてヤツト調子と云ふものを憶へました。

私も今までにずい分澤山お弟子をとりましたが、中には初つぱなからトテモ鼻いきの荒い方があります。そんな方に出會ふ毎に、私は自分の稽古始め當時の苦さを思ひ出さずには居られません。まあ素人衆のお道樂なればともかく藝者衆の中にも、あれで常磐津のつもりだらうか、いつそ萬歲の相の手だと云つた方がうなづかれるツて程の方もありますが、そういふ方のを聞きますとおかしくなるよりも、或る時は憎らしくなつたり、或る時は氣のどくになつたりします。

歌舞伎劇開演　登昇一座來る

尾上登昇一座の男女優合同歌舞伎が來る十八日より歌舞伎座に出演するが、登昇は數年前一度來連した事があり今回は更に陣容を一新して尾上戀三郎、尾上榮三郎、市川鶴枝等を幹部とした男女優の大一座で開演すると

◇◇戀戀第一課◇◇　蒲田スタヂオの新しいコンビネイション、岡田時彦と及川道子の共演、清水安監督所謂尖端ものゝトツプを切つた作品で北村小松のシナリオ渡邊篤、小藤田正一、新井淳等が助演してゐる【帝國館上映】

滿洲新劇場　吃又の死上演　大連小劇場の放送日變更

滿洲新劇場にては來る二十日大連基督教青年會館に於て同會々員招待會に贊助出演して故有島武郎氏原作「吃又の死」一幕を上演し小劇場運動の第一聲を擧げることに決定した、また大連小劇場のラヂオ放送は今夕の豫定であつたが、來る十八日に變更され「迷へる兵隊さん」を放送する、なほ電氣デーの放送の脚本は同劇場脚本部作「現代の生活」であると

清水二段宮武喜三太氏臨時手合　四子

清水德太郎氏　宮武喜三太氏

—【6】—

○一〇一 ト七　●一〇二 チ七　○一〇三 チ五　●一〇四 ヌ七
○一〇五 ル七　●一〇六 ル八　○一〇七 リ八　●一〇八 ホ七
○一〇九 ヌ六　●一一〇 ト八　○一一一 リ七　●一一二 ヨ九
○一一三 ト四　●一一四 ヘ五　○一一五 ヘ四　●一一六 ヘ三
○一一七 ホ五　●一一八 ホ六　○一一九 ホ四　●一二〇 ホ三

噂話

土曜日替にしようと苦心慘憺してゐた大日活は思はぬ定期船の入港遲延で▲やつと思ひを叶へたが、飛んだ「待てば海路の日和」もあつたもの▲「この頃どうも映畫街の調子が狂つてゐるやうだが一體どうしたのだらう」といふ心配顏へ「いや何でもない太陽の黒點の影響だよ」▲慘々に協和會館にトーキー設備の話を聞かされて大恐慌を來した各映畫館主▲近頃になつてあれは一部の自己宣傳で幹事會で否決されたと知つて息をつく▲「ノアの箱船」の紹料はアラケロフ氏と日本側の調停と思つたら大間違ひ▲立役者はいづれも映畫同樣に一人二役を演つてゐるのだといふ▲藤原義江が逗子で秋子夫人を膝の上に乘せて人力車の相乘りをやつてお目玉頂戴。

ラヂオ

大連　JQAK

三月十六日自午後六時廿三分（內地中繼）

▲落語（くせ）柳亭小燕枝

▲獨唱（未定）井上織子（ピアノ伴奏高折宮次）

▲長唄（安宅松）唄芳村伊四代、同芳村伊四賀、同芳村四若、三味線芳村伊四壽、同芳村伊四松、上調子芳村榮美彌

▲說敎節（みとの花）若松若太夫

滿鐵社員消費組合問題の解決審議會開催方を請願

神成輸入組合聯合會理事長から仙石滿鐵總裁に

現代經濟社會機構の一樣相として全滿中小邦商の行詰りは滿鐵消費組合の繁榮と對蹠的立場に立ち、所謂消費組合問題となつて世目をあつめ各人各樣の批判が行はれてゐるが、全滿輸入組合を統轄する聯合會では十四日愈々別項の如く審議會開催請願書を滿鐵總裁宛提出した、この日關東廳經濟調査會に於てもまた中小企業振興の輿論やかましい折柄、特に消費組合問題の重要性に鑑みて近く總會に該問題對策を提げて立つことになつた

滿鐵消費組合問題解決審議會開催の件御願ひ

謹啓貴社益々御隆昌之段奉慶賀候 陳者弊會は所屬各地輸入組合と共にその目的とせる日滿貿易の振興と在滿邦商發展の爲め日夕努力罷在日時を逐ふてその効果顯著なるに至り候事偏へに貴社の絛大なる御援助の賜と深く感謝罷在候

偶々現下滿洲の各地に論議喧しき滿鐵社員消費組合問題は其勢恰も燎原の火の如く或は怨嗟となり呪咀となり失望となり焦慮となつて其の歸趨する處全く豫測致し難く、之れが解決は一日も忽緒に附すべからざるを看取致され候

抑も滿蒙の特殊地域的性質に鑑み且つ母國財界の現狀に照し我等在滿同胞は和親協力益々國運の伸暢に努力可致折柄徒らに割據排擠し兄弟鬩に鬩ぐの醜狀を曝露せんとするは小職として忍ぶ能はざる恨事に有之候

就而は豫而本問題の解決に資せんため弊會の與へられたる使命に遵據し各地輸入組合理事者と商量を重ね併せて各地輸入組合理事中より選ばれたる特別委員會に於て愼重審議し更に聯合總會に附議致候結果、多年錯雜紛糾せる當問題は關係各方面を網羅せる審議會に依り背景を嚴査考究の上其の斷案に基き解決するを最も妥當なりとの意見に一致致し申候

就而は御公務御繁忙の折柄誠に恐縮に存じ上候得共何卒願意御聽屆けの上右審議會開催方可然御配慮相煩し度此段奉懇願候 敬具

追而本願書呈出の事由簡單ながら附記致申候

事由

一、輸入組合の設立は最も時代に適應せる合理的施設なりとして在滿邦商は隨喜し今や殆んど全滿の商家を網羅し着々貴社の御方針と御助成の趣旨を體して營々克苦せるも一面多數の顧客を擁せる消費組合の存立せるため在滿邦商の販路をして著しく狹隘ならしめその經營を危殆に瀕せしめつゝあり、加之その結果として物價は下るべくして容易に下らず爲めに一般在住者は偏重の負擔を餘儀なくせしめられつゝあり

二、日滿貿易の振興は在滿邦商の水準線を高め環境を有利に改善することに依つてのみ行はるべしと信ず、現狀に於ては恰も源を制して水の流れ出でんとするを望むも難きの感あり

三、滿鐵社員消費組合の配給品は餘りに廣汎に過ぐるものと一般に認めらる、母國に於ける實例によるもその配給品種は穀淑類調味料、薪炭、銘仙以下の反物等純然たる生活必需品に限られ居れり、況んや特殊地域的性質を有する滿洲に在りては一層考慮すべきものと考へらる

四、消費組合の所定配給範圍は餘りに廣汎に過ぎ在滿邦商の活動範圍を狹めつゝあり

五、配給傳票に對する取締緩漫なるため商品の組合員外に流出するもの多く一般商人の脅威を感ずること極めて大なり

六、配給價格及地方割掛の定め方は著しく沿線邦商を脅威しつゝあり

七、分配の方法手段等悉く營業化し專ら賣上の增大を圖り其結果近時全滿を通じ消費組合問題を惹起するの主因を成せり

經濟調査會の審議を歡迎

關東廳では產業組合法と特殊事情を加味か

別項の如く消費組合問題打開策として神成輸入組合聯合會理事長から十四日仙石總裁に對し審議會を開催されんことを請願したが、之より先き總裁が果して此の願を容るゝや否やは俄に窺知し難く一般に積極消費半する觀測が行はれてゐた、試みに滿鐵各幹部の斷片的意向を**綜合すれ**ば成程消費組合問題は在滿中小御商の重大問題にして而も組合員が滿鐵社員を以て組織されてゐるので一入愼重研究を續けてゐる、それで肩の凝らぬ圓卓座談會式に審議會を開き汎く大局高所に立脚して問題の核心を究めることに就いては固より異論がある筈がないしかし滿鐵總裁の名に於て開くことは議を纏むる上に於て腹藏なく意見を鬪はし兼ぬる嫌ひなきや、又實行上に於ても當事者を監督する官廳が統制の立場に立たなければ改善を遺漏なく**實效あら**らしむる點に憾みないかを虞れるといふやうなことに歸着する傾向があつた此の時に當り請願書提出と日を同うして關東廳經濟調査會幹事會はかねて同調査會室及殖產課に於て鬪意研究中であつた在滿中小商工業振興策を四月一日頃開く總會に附議することを決定した、然るに中小商工業振興の中心となり核心となるものは結局消費組合問題に歸着し、而も該調査會は滿洲財界の有力者をほゞ**網羅して**居り、且つ臨時委員制になつてゐるので消費組合及び關係中小商業團體代表者を臨時增員することにより、完全に滿鐵總裁開催のものと實質上同一にして而も統制あるものとなる、それで今や總裁による開催は不必要となり、請願者方面に於ても寧ろ調査會による審議を歡迎するものと觀られてゐる、次に調査會案が如何なるものであるかは窺知し難いが太田長官も問題の重要性を痛感してゐるので相當問題の中心に觸れ、法規上に於ても種々審議され內地の產業組合法を母法として之に滿洲の特殊事情を加味する法令を制定するのではないかと觀測されてゐる

衆知を集めて審議するために

經濟調査會なら尚ほ宜しい 輸組聯合會理事長 神成氏語る

昨日請願書を提出したが先方が會議中のため懇談はしなかつた、審議會開催をお願ひしたのは、いふ迄もなく輸入組合全體の總意に基くもので、我々が一方的に彼是議論し上下しても實際的でなく、而も問題が大きいだけに滿鐵としても十分調査研究を進めてゐるので此際衆智を集めて全滿的消費經濟問題の對策講究を公開的に請願したわけだ、この時に當り關東廳經濟調査會に於て近く中小商工業振興の對策を附議されることになつたのは萬腔の贊意を表するものである、かくて私一箇の意見を以てすれば、滿鐵にお願した件は實質的に有名無實のものとなり、お願が總裁の耳に入る前に關東廳より進んで叶へて頂いた恐果になつたやうなものだ、該總會に於て統制ある實際的論議が十分行はれて根本的に實効を收める事を期待してゐる

冷靜に大局から觀察は望ましい

消費組合專務理事 田村羊三氏談

今朝の滿日の記事を見て大變結構な企てだと思つてゐた所である、關東廳側の調査會の方針等も未だ具體的に發表を見た譯ではないから何とも言へぬが、消費組合側としてもよく實情を述べたいし、この問題が縱からも横からも考察され一つの代表的な意見にまとめられるといふ點から謂つても非常にいゝ參考になるであらう、但しこの問題は單に小賣商人＝消費組合の關係に於てのみ考察さるべきでない本問題は他のより以上に根本的な複雜な問題の一面に過ぎず、それが偶々世人の耳に入り易く眼に映じ易いがため單純化されて小賣商の行詰——即消費組合問題と觀られてゐるのであるから眼前の局限された立場に於いてゞは他の多くの問題との不可分的聯關に於いて討究されなければ意義を爲さぬであらう、例へば小賣商自體の立場から觀てその訓練並に統制の問題、組織化の問題、對支那小賣商人との關係等々種々問題が縺つてゐる兎に角感情的、對抗的に考へられ勝ちである本問題が識者を網羅して當事者も冷靜に大局から觀察する機會が作られることは望ましいことである

五品整理の大體案內定

目下細目作成中

大連五品取引所では屢報の通り過般來櫻內理事長及水谷常務理事によつて減資整理案が講究されつゝあつたが漸くその大體案が內定したもの〻如く櫻內氏は十五日陸路東上し目下水谷常務理事が細目に亘る整理案を作成中であるが近く完成の上關東廳の諒解を求めて發表し來る四月十八日定時總會を開催櫻內理事長も更に來連出席して株主の承認を求むる筈なりと

貨物輸入税が明日から上る

三月に入り俄に見越輸入が激增

支那海關の輸入貨物に對する從量税は、從來新金單位の一、五〇に換算せられてゐたものが、愈々明十六日より一、七五に換算せらるゝ筈である、從つて金建制施行以前に比して二割方の增徵となるが爲めに早くも、見越輸入の激增が豫想せられたが、大連海關に於ける輸入情況より見れば、二月中に於ては、殆ど何等の差異あるを認められなかつたことは既報の通りである、然るに三月に入りて漸くその傾向現れ、殊に去る十日以來は急激に增加し、從來輸入申告書の如きも多き時に於て千枚內外であつたものが十日以來千七百乃至八百枚に達して、海關當事者はその煩忙に惱まされてゐる、最後の日たる十五日の如きは申告書も二千枚に達すべしと觀られてゐるが愈々明十六日とならば、輸入はぐつと激減し五六百枚程度に復して少くとも三月中は極めて閑散となる模樣である

朝鮮運合問題暗礁に乘り上ぐ

通運側脫退を聲明 平田專務別方面から折衝

【京城特電十四日發】過去五年に亘り紆餘曲折があり、一度ならず二度まで決裂をした朝鮮運送合同問題につき、去る三日中野通運社長、平田國際專務の入城を見て、いよ〳〵創立せんとする間際に至り、中野、平田創立委員の會合の結果、中野說に多大の相違あるとその他につき意見纏まらぬ點あり中野氏は通運側は運合に參加せずと脫退の聲明をしたので再び暗礁に乘上げた、右につき平田專務を訪へば語る

多年委員達の努力により創立せんとする矢先に當り收支豫算やその他の計畫相違の故を以て折角提携してきた通運側の脫退を見たことは遺憾である、然し中野說の豫算と條件に無理があると思ふ、朝鮮の運合は採算のみでは行かぬ、業者の實狀と總督府、鐵道當局等の方針に伴ひ最善の計畫のもとに進めねばならぬと思ふ、自分より觀た目下のもくろみでは不可能ではない、寧ろ努力の効果が實現すると確信したのでいろ〳〵考慮の結果運合に邁進する肚をきめ、鐵道當局に更に今後の方針を具申した、又藤留委員に對して今後の意見を述べ贊同を得て今後は國運中心にこの合同を進むることに決したのである、創立後の朝鮮業界は通運との競爭を免れぬ事は覺悟で進める

一九二九年度における世界の銀の需要と供給

(A) 上海金融市場に銀は惰眠

◇…昨年度に於ける世界の銀の需給に就てニューヨークのハンデイ・アンド・ハーマンの發表せるところに依ると次表の通りでロンドンの同業者の調査も大同小異である(單位純銀千オンス)

世界の銀供給額

銀產額	一九二九年	一九二八年
米國	六一、〇〇〇	五八、四〇〇
墨西哥	一〇四、〇〇〇	一〇八、一〇〇
加奈陀	二三、一〇〇	二一、九〇〇
其他諸國	六八、〇〇〇	六八、四〇〇
計	二五六、四〇〇	二五七、一〇〇
其他の供給額		
英國銀貨改鑄(品質を粗惡にす)	一〇、〇〇〇	五、五〇〇
鑄潰銀貨 佛國	一〇、〇〇〇	一九、〇〇〇
白耳義	—	一三、〇〇〇
印度政府賣却	三四、〇〇〇	二三、五〇〇
總計	三一一、四〇〇	三一七、一〇〇

世界の銀消費額

	一九二九	一九二八
印度 米國、加奈陀、英國、佛國、埃及、濠洲其他より輸入額	九九、一〇〇	一二一、五〇〇
政府銀準備中より印度國內にて賣却したる高		
輸出分差引	七、五〇〇	—
純印度の消費	八一、六〇〇	八九、〇〇〇
支那 米國、加奈陀、英國より輸入	一三三、三〇〇	一〇四、九〇〇
印度及び日本より輸入	三、四〇〇	九、一〇〇
支那の消費高	一三六、七〇〇	一一四、〇〇〇
獨逸 米國、墨西哥、英國其他より輸入	一三、〇〇〇	一〇、八〇〇
美術、工藝用 米國	二七、〇〇〇	三三、五〇〇
加奈陀		
英國	六、五〇〇	六、〇〇〇
貨幣鑄造用 米國	二、五〇〇	四、一〇〇
波蘭	—	六、五〇〇
露西亞	三、五〇〇	一、八〇〇
和蘭	三、〇〇〇	一、八〇〇
香港弗	一六、〇〇〇	—
其他	一三、五〇〇	二一、五〇〇
總計	三一一、五〇〇	三一八、四〇〇

◇…これで見ると大體需給のバランスはとれてゐるし又前年度と比べても似寄の所にあるが、他面上海の在銀高を調べて見ると昨年の年初に一四五、六八〇、〇〇〇オンスであつたものが年末には一九七、八二〇、〇〇〇オンスに激增して五二、一四〇、〇〇〇オンスの增加となつてゐる、而して集中された銀は上海金融市場に惰眠を貪つて徒らに支那における金融の緩漫を齎し、又銀價低落の世界的大勢を助長するの要因をなしてゐる、即ち既に供給過剩に惱んでゐるとを見逃してはならない(正金週報揭載)

預金と貸出共に減少

二月末現在の組合銀行帳尻

大連手形交換所に於ける組合銀行二月末帳尻の預金並に貸出高は金勘定預金九千四百七十三萬四千圓(前月より三百十萬八千圓減、前年同月より三十七萬九千圓減)貸出九千八百六十萬四千圓(前月より四百三十四萬八千圓減、前年同月より百八十六萬圓減)にして銀勘定は預金二千百六十一萬三千圓(前月より五十二萬五千圓減、前年同月より五百七十三萬七千圓增)貸出千三十六萬六千圓(前月より二百三十六萬二千圓減、前年同月より七十四萬五千圓)である銀行別に示せば左の如し(單位千圓)

行名	預金	貸出
△金勘定		
鮮銀	三五、二九三	三、六六八
正金	九、二三三	二、三三九
滿洲	四三、八六一	四三、三三七
商業	一、七六〇	二、七七七
中國	[illegible]	[illegible]
滙豐	[illegible]	[illegible]
花旗	[illegible]	[illegible]
交通	[illegible]	[illegible]
金城	[illegible]	[illegible]
麥加利	[illegible]	[illegible]
合計	九四、七三四	九八、六〇四
前月	[illegible]	[illegible]
前年同月	[illegible]	[illegible]
△銀勘定		
朝鮮	[illegible]	[illegible]
正金	[illegible]	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]
中國	[illegible]	[illegible]
滙豐	[illegible]	[illegible]
花旗	[illegible]	[illegible]
交通	[illegible]	[illegible]
金城	[illegible]	[illegible]
麥加利	[illegible]	[illegible]
合計	二一、六一三	一〇、三六六
前月	[illegible]	[illegible]
前年同月	[illegible]	[illegible]

安田大汽社長

大汽社長安田柾氏は總務課長島田信吉氏帶同十日間の豫定で上海、青島支店の業務視察の爲め十五日出帆奉天丸にて出發したが同社長の青島、上海行は就任以來最初のもので相當注目されてゐる

手形交換高(十五日)

	枚數	金額
金	一、〇六六枚	二、九五〇、六九八圓
銀	四五五枚	一、一三三、二六六圓

黄塵

◇…五品の復興は各方面において徹底的の整理にありと言はる、然りこの際、小刀細工的整理をさけ赤裸々の姿を一般に示すべきである。

◇…然し新理事者は整理だけで能事終れりとなすべきでない進んで將來に生きる道を講究することが肝要。

◇…最近證券市場が長期より短期制に移らんとする趨勢を思へば五品の變態的な直取引を改善して短期制を實施することも市場振興策の一つであらう。

◇…更に陸境減稅の廢止の如き日本綿糸布界にとりては不利だとは言へ尠くとも大連綿糸布界にとりては福音であり、商品市場も亦之に備へる必要がある。

◇…荒された五品畑にも春は近づく深く耕して良き種子を蒔く時だ。

市況

特產

仕手關係にて大豆昂騰

專ら仕手關係にて大豆は昂騰、豆粕も亦添ひ強調、豆油は人氣引き立たず保合高粱は反動高を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(昂騰)單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百八十八車

▲豆粕(寄安引高)單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九萬四千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一九六〇	一九七〇	一九六〇	一九六〇
五月限	一九六〇	一九六〇	一九五〇	一九六〇
六月限	一九五〇	一九六〇	一九五〇	一九五〇

出來高 九千五百箱

▲高粱(強調)單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十八車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六八〇〇	六八七〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	百四十車	
普通大豆(袋物)	六六〇〇	六六〇〇
出來高	三車	
豆粕	二三〇〇	二三〇〇
出來高	四萬枚	
豆油	一九六〇	一九六〇
出來高	七百箱	
高粱	四五八〇	四五八〇
出來高	五車	
包米	四四〇〇	四四〇〇
出來高	七車	

定期喰合高(十四日帳入)

		前日對比較(△印減)
大豆	五九五三車	一一九車
高粱	三四六四車	一五車
豆粕	一二三八七千枚	△六三九千枚
豆油	一二四九〇百箱	△七四〇百箱

錢鈔

材料區々で鈔票は保合

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十九片十六分の一と(十六分の三安)先物は十八片十六分の十三と(八分の一安)紐育は四十一仙二分の一と(八分の一安)孟買は五十四留比二分の一と(八分の一高)滙畑は六十九兩八五、滙申は七十二兩三〇、大洋は百圓丁度、日米は四十九弗十六分の五と(同事)米日は四十九弗八分の三と(同事)米英は八十六仙十六分の三と(八分の一安)米支は四十七弗十六分の十一と(八分の一安)上海標金は四百九十四兩三と寄り九十五兩一と止めたが地場鈔票は保合を呈した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	六九六五	七〇〇〇	六九五五	六九八〇

出來高 期近 二百八十四萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六九六五	一二八六七	一四〇二五
十時	六九八〇	一二八六五	一四〇四〇
十一時	六九七五	一二八六五	一四〇五〇
十二時	六九七五	一二八六〇	一四〇三〇

出來高 銀對金十七萬五千圓 銀對洋一萬八千圓

商品

前場

▲麻袋(保合) 產地休會加ふるに銀塊十六分三安、米日十六分の一高、銀票保合と氣乘薄く保合閑散裡に散會、引際氣配現二十六錢五厘、三月二十六錢三厘、四月二十六錢七厘、五月二十七錢五厘、六月二十八錢見當

▲綿糸布(保合) 米棉六十錢高、印棉三十錢方引締り大阪三品前場各限一圓五十錢乃至二圓方反騰[illegible]錢、人面四圓三十錢

銘柄	約定	
福助	七月	[illegible]
同	六月	[illegible]
同	出來高	[illegible]

▲麥粉(出來不申)

市場電報

銀塊及爲替

[illegible]

棉花

[illegible]

株

當限受渡後、定期喰合は中限一千四百五十枚先物三千三百枚で直キの取組高は五品七千七百八十枚、錢鈔六百三十枚千六百八十枚、新豆一商信五百六十枚となつてゐる▲今朝北濱諸株は強保合、新東短期の寄は同事と內地平凡を入れ當市の現物は五品、錢鈔共閑散裡の保合であつた▲五品の整理も漸く大體案が內定したらしく櫻內理事長は本日上京しあとは水谷常務理事の手によつて細目のことが勘案されてゐるが近く關東廳の諒解の上で整理案として發表されるらしい▲相場も可なり長い間眠つてゐたがいよいよ整理の目鼻がつけば強弱いづれ共目標が出來る譯であるから又新らしい人氣も湧れるであらう

豆

昨後場各品共に弱氣配を呈せる氣先▲今朝も亦大豆豆粕共に引き續き安寄りを呈したがアド大手筋の買ひ戾しに大豆は昂騰を呈し四錢から九錢方の高値にて大引▲豆粕も亦添ひヂリ高商狀を呈した▲高粱は差したる新材料が現出した譯ではないが反動高を示した▲滿海線は依然貨車不足により特產商は見込違ひで大損害を蒙つてゐる▲しかしコンミッション次第で特別の輸送を計つてゐるのでせつかく滿海沿線に入込み安く買つた邦商も結局コンミッションで損になる譯だ▲昨今コンミッションも次第に釣上げられ一車五六十圓位に達してゐるとはどこまでも支那式で驚くではないか▲今日の油坊生產高は八萬九千枚で操業工場は三十一軒明日の屆出は九萬八千枚で工場は三十三軒である

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の三安、紐育八分の一安、孟買八分の一高と區々を入れ▲爲替は日米、米日共に同事を報じた▲又上海標金は四百九十四兩三と寄り一進一退を示し九十五兩一と止めた▲地場鈔票は倫銀の低落にも拘はらず課稅問題懸念を眺め保合にて大引▲華商側は銀課稅可能と觀測してゐる樣だが既報の如く課稅は不可能であり又例へ斷行しても結果に於ては依然大勢に支配さるとは當然なる式の宣傳に府の課稅云上海市場も稅出來ぬと等流布されてゐる

定期受渡

前回より減少

當限受渡高は株數二千四十枚、代金一萬六千九百九十五圓、一株平均值は八圓三十三錢で之を前回受渡に比較すると株數二百三十枚減少を示し一株平均值も二圓三十二錢の値下りを示してゐるが受渡內容を示せば左の如し

▲五品(渡方)山田七九〇、廣澤六七〇、後藤六〇、山本三六〇、瀨川二〇、青木二〇、小林二〇(受方)伊藤四八〇、山田五〇、德本一〇〇、笠間一五〇、三谷四〇〇、岡村二〇、小林七三〇合計一、九三〇枚

▲新豆(渡方)山田一〇、後藤一二〇、青木一〇(受方)伊藤二〇、岡村二〇、三谷一〇、合計五十枚

▲錢鈔(渡方)廣澤六〇(受方)青木二〇、岡村二〇、三谷二〇、合計六十枚

▲受渡標準値

五品	八、〇
新豆	一二、五
錢鈔	一五、五

內地強保合

當市も不動

今朝北濱寄は大株、鐘新共に四十錢高、大新、鐘紡共に四十錢高、東京短期東新同事と強保合を報じたが當市現物は五品十錢安、錢鈔、大新同事、東新一、二十錢安、鐘新十錢高と不透明商狀にて出來高八十枚、定期は受渡につき休會

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
永新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(乙部)

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	日步
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場(弱保合)

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
永新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇定期(受渡休會)

◇現物(乙部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上海爲替情報

[illegible]

株式出來高(十五日)

	受	渡
期	三〇〇枚	三〇〇枚
計	三〇〇枚	三〇〇枚

三月十五日

株式

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

上海標金

寄付 四九四兩五、高値 四九六兩八、安値 四九二兩二、大引 四九四兩三

第一銀行のデマンド控へて銀行買氣あり、東方匯理銀行、勝五月十一片二分の一迄買ひ、デリ高、あと獨逸銀行、住友銀行の確實に引け銀強、物品交易所は十七日より立會時刻改定され午前は九時午後は二時より開始さる

奧地市況(十五日前場)

特產

[illegible]

爲替相場(十五日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀賣)	[illegible]
上海(同參着買)(銀買)	[illegible]

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志〇片十六分の九
信用付二月買(同)	二志〇片十六分の十三
米國向電信賣(百圓)	四九弗八分の三
同九十日拂買(同)	[illegible]

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志〇片十六分の九
同二ケ月買(同)	[illegible]
紐育向電信賣(金賣)	[illegible]
上海向電信賣(金賣)	[illegible]
同 買(銀買)	[illegible]
日本向電信賣(銀賣)	[illegible]
同十五日拂買(同)	[illegible]

社説 學校出身者と就職難打開策

全國至るところの各種專門學校その他多くの學校は本年も亦、年々繰返してゐると同じやうに夥しい卒業生を無雜作に社會に放り出した。かくて學校の門から社會に泳ぎ出した卒業生の大多數は泳ぎつく生活の島を求めて必死の努力を續けてゐる。しかし情ないことには、どこの島を眺めても人で一ぱいだ。人を容れる餘地は容易には見つからぬ。

◇

學校さへ卒業すれば默つてゐても先方から傭ひに來てくれたのはもう昔のことである。現今では卒業證書をいくら振廻しても何々學士の肩書を見せびらかしても振り向いてもくれない。本年、官公私立大學を卒業して兎も角、實社會に投げ出された數は約一萬、それに百三十數校の各種專門學校の新卒業生を加へると合計約二萬人に近い。そこへ持つて來て累年、取り殘されて來た未就職の卒業生を加へると實に夥しい數に上る。これらの人々が裏から表から、あらゆる秘術を盡し必死となつてパンへの道を求めつゝある就職戰線は實に想像以上の物凄さである。中學校の入學難なども此の就職難に比べては物の數ではない。

◇

昨秋、社會局中央職業紹介事務局の調査したところによると、各官公立大學および專門學校卒業生全數に對する就職率は昭和二年が六割四分七厘、三年が五割三分九厘、四年が五割二厘といふ實になさけない狀態で、その比率は年々漸減の趨勢を示してゐる。さらでだに本年は政府の緊縮方針の影響を受けて官廳、諸會社等は極度の緊縮を實施してゐる折であるから就職難は極度の深刻さを加へ、かくて求人は益々減少、求職者は益々增加、世相は益々險惡の度を加へてゆく。かゝる就職難の現狀はこれら卒業生の思想の上に、或は將來、同一の憂目を見るであらうところの在學生の思想の上に果して如何なる影響を及ぼすであらうか。爲政者は就職難に對する救濟策に種々腐心してゐる。しかし案出されるものは、いづれも洪水を手で遮ぎるやうな對案のみである。

◇

就職難現出は實に現代社會における由々しい社會問題である。之を此のまゝ放置すれば國民の思想は益々惡化するのみである。然らば如何にして之を救濟せんとするか、それには就職難現出の根本原因を探究せねばならぬ。原因を究めずして之が救濟を企てんとすることは病者の疾患を知らずして藥を投ずるにも類するものである。

◇

然らば現時の就職難は果して何に原因するか。或人は之れを一に打ちつゞく財界の不況に因するものとした。しかし財界の不況が就職難現出の根本原因と斷ずることは皮相の觀察に過ぎぬ。吾等をして言はしむれば、それは我國人口の過剩そのものである。我國の人口は年々素晴らしい勢を以て加速度的に增加してゆく。それは抽象的な數字を以て示すまでもなく年每に數を增して行く全國小學校の學齡兒童を見れば容易に之を知ることが出來る。

◇

かくて最後の問題は如何にして就職難を解決するかである。そこには直接的な積極策としては海外移民があれ、消極策としてはユーゼニツクスに基調を置くバースコントロールがある。徒らに國民の數の多いことは決して其の國の基礎をして鞏固ならしめる所以ではない。數よりも質の問題を考慮するの必要がある。而して同時にまた年々、吐き出されるところの學校出身の求職者に對しても數の問題を研究すると共に質の方面からも充分、調査研究の必要があるのではあるまいか。

三國協商に於て 我主張達成の曙光
若槻全權より態度方針を請訓 政府よりは激勵電

【東京十五日發電】日米交渉漸く好轉し少くとも三國協定に於て我主張が大體達成され得べき曙光が現はれると共に會議もいよ〳〵決定的時期に達したるにつき、若槻全權より政府に詳報を寄せて態度方針につき請訓して來た、濱口首相は十五日午前幣原外相の訪問を受け右につき重要協議を遂げたが其の結果

若槻全權の請訓に依つて大體我七割主張が國際的に確立されたことを知り得たが、直に交渉成立と云ふ譯には行かず、今後一層我全權の努力を要する、佛、伊の關係惡化に依り五國協定が不成立とならうとも我全權の功績は大である

と云ふに意見一致し主張貫徹のため今一段の努力を要す、軍縮問題に關する將來への我地歩確保のため最善の努力を拂ふべき旨の激勵的訓電を發することとなつた

海軍首腦重要會議
日米交渉は一週間以内に決定 會議の途中 山梨海軍次官語る

【東京十五日發至急報】日米交渉は具體的に進展し十五日早朝海軍省に重要電報が入つたので海軍省軍令部當局は午前九時最高首腦部會議を開き山梨次官、加藤軍令部長以下關係官參集、午後に及んだが、會議の途中山梨次官は左の如く語つた

日米交渉は茲一週間内に決定を見る見込みであるが、日本は會議の成立を欲すると同時に帝國の無脅威、最少限度の主張は一歩も讓らない、此點だけは明らかに記憶して欲しい

之によつて見れば交渉は愈々相當程度進捗し會議成立の見込みも充分ついたものと觀られる

日米主張の開き
我大巡主張を顧みず

【東京十五日發電】日米交渉につき其後確聞する處によれば最近に於けるアメリカの提案に

(一)十八インチ巡洋艦についてはアメリカは飽迄十八隻十八萬噸を保有し日本には六割を押しつけんとするものである

(二)補助艦總括的七割に就いてはアメリカは稍讓歩し七割に近き程度迄接近して來た

(三)潜水艦現有勢力七萬八千噸保有に對し六萬噸程度のパリティーを提示して居る

のであつて日本の力說せる三大原則中第一の大型巡洋艦七割主張は全く顧みられて居ない現狀であるので目下の處日米交渉は尚相當の開きあるものと觀られて居る

側は日米交渉が事實上成立したと傳へてゐるが、日本側としてはまだ何等諒解或は言質を與へた事實はなく、右を以て交渉成立と見做すことは尚早で我全權は本國政府より報告に對する訓電の到着を待つて其の態度を決することゝする

日米交渉の成立說
米國側で傳ふ まゆ唾物

【ロンドン十四日發電】アメリカ

莫張兩氏赴哈
マルテル氏も

【奉天特電十五日發】過般來赴哈を傳へられてゐた莫德惠氏は哈爾賓特別行政長官張景惠氏と共に十五日午後三時五十六分發急行で哈爾賓に向ひ出發した、尚來奉中の駐支佛公使マルテル氏も右急行にて哈爾賓に向つた

阿片輸送取締規則制定

【東京十五日發電】遞信省では船舶に據る阿片運送取締規則を制定し十七日官報で公布することゝなつた、右に依れば日本船舶は

一、內地から樺太、朝鮮、臺灣、關東州、南洋諸島相互間の運送については當該官憲が輸移出入する時又は輸移出入を許可した時

二、國際運送については仕出國及仕向國當該官憲が輸出入する時又は輸出入を許可したる時

三、國內運送については其の國が所持受授又は違法とせざる時の外阿片輸送をなし得ず

と定め輸送をなしたる船長の屆出義務及罰則を定めてゐる

滿洲の二重關稅は奉天で撤廢交涉
關稅新協約に基いて

【ハルビン特電十五日發】日支關稅協約調印が北滿地方に如何なる反響があるかにつき八木總領事は語る

該協定の根本は往年北京において張作霖氏が奉天に引き揚げる前殆んど決定した範圍のもので其細目に就き交渉成立したとのことだ、それでも約四十回に亘り日支代表は會見したといふが北滿としては陸境關稅三分一減が撤廢されるので、安東通過の輸入貨物はそれだけ高くなることだ、ハルビン海關は一度輸入した品に對し再び稅金を課してゐるから不當二重課稅となり當然之は撤廢すべき性質のもので

あるが地方的交渉により解決されるだらう

と尚滿洲における二重關稅は之によつて撤廢されるが奉天にて一括して支那との交渉が行はれる模樣である

外相讓步說否定
海軍側の質問に對し

【東京十五日發電】七割主張に關し帝國部內にて多少讓步說ありとの風說に關し海軍當局は十五日朝重要協議を遂げた結果山梨海軍次官は直ちに幣原外相を訪ひ外務省側の軟論を確めた處幣原外相は全く右風說を否定した

政界及び財界の對策につき進言
仙石總裁、首相訪問

【東京十五日發電】永らく滯京中の仙石滿鐵總裁は來る十七、八日頃退京歸任するので十五日午前十一時首相官邸に濱口首相を訪問今後の政界、財界に對する方針につき約一時間懇談したが席上仙石總裁より

緊縮節約が金解禁善後策に絕對必要である以上或程度の不況が繼續するにしても財界の根本立て直しの爲め政府は緊縮方針を徹底し以て重要國策を着々實行して行かねばならぬ、然し現下の問題化せんとしてゐる失業問題に對しては政治的活眼を開き應急的救濟策を立てねばならぬ又絕對多數獲得に依り政府、與黨意氣が弛緩してゐると小さな問題が政府を窮地に陷いれるから政友會、貴族院に對し警戒せねばならぬ

と進言した、尚總裁は歸任の途朝鮮を經由し目下懸案となつてゐる昭和製鋼所敷地の候補地新義州を視察する豫定である

仙石總裁 十九日出發

【東京特電十五日發】仙石總裁は支障なき限り來る十九日午後九時二十分東京發、鍋島秘書役帶同西下し大阪で二泊、關西の實業家を招待更に汽車にて西下し途中德山に下車製鐵工場を視察して下關にいたり、同地で一泊もしくは二泊し八幡製鐵所を視察の上連絡船で渡鮮、京城一二泊の上歸滿する豫定である

山西軍平津を死守すべく準備
蔣氏は二三日中に徐州に向ふ 滄州附近で決戰か

【北平特電十五日發】蔣介石氏は二三日內に徐州に到り津浦線上の中央軍の北進を督することに決定を見たと傳へらる、其目的地は勿論平津地方に在り、之に對し山西軍も平津を死守するため目下防戰準備に懸命である、殊に津浦線滄州附近は兩軍の決戰地と觀られ既に津浦線の電信電話不通となつた

閻氏外遊阻止通電發表

【北平十五日發電】十三日附を以て山西軍商震、徐永昌、李服膺氏等二十三名連名の閻錫山外遊阻止通電は今朝當地で發表されたが、いよ〳〵蔣、閻衝突を見る如きことあれば閻錫山氏に加擔することを表明したもの〻如くである

晉軍順德に後退
中央軍の北進により

【北平十五日發電】韓、石兩軍の各線進出に依り大名方面に在りし山西軍第四十二師は順德に後退し三十三師と合しつゝあり

韓石兩軍北上

【北平十五日發電】鄭州來電に依れば蔣介石氏代表蔣伯誠來鄭し韓、石兩氏と會見協議の結果韓、石兩軍は北上繼續に決し石軍征討部は徐州より更に河北省內邯鄲に進出

宇垣陸相病臥

【東京十五日發電】宇垣陸相は十三日來風邪のため官邸に引籠り中のところ十五日中耳炎を併發したので專ら靜養に努めてゐるが、四、五日間は絕對安靜を要すると

東北商用航空の三幹線決定
來る五月から實施

【奉天十五日發電】軍用飛行機廿臺を拂下げ一般商業用航空路を開拓せんとする東北省政府の計畫は四月一日より決行すべく左記幹線を指定し準備を急いでゐたが蔣閻時局問題により實行不能のため更にこれを五月迄延期することにした、而して愈々實施の時は左記幹線中奉天天津間を第一に實行する豫定だと

▲第一幹線 奉天より瀋海、吉海二鐵道に沿ひ吉林に至り更に哈爾賓に至る

▲第二幹線 奉天より昌圖に至り四洮、洮昂鐵道に沿ひ北進夏に東鐵に沿ふて滿洲里に至る

▲第三幹線 奉天より北寧鐵道に沿ひ天津に至る

無產黨各派無條件合同へ
從來の主張を棄てゝ

【東京十五日發電】無產黨合同問題に關し勞農黨では十四日午後八時より協議會を開いた結果從來の「黨內批判の自由確立」の條件を表面に押立てる事を棄て無條件合同に向つて邁進する事となつたが右は各黨長老の組織する合同促進協議會と共に合同機運に拍車を加へるものと見られてゐる

勞農、商務官を奉天に設置計畫
支那側の承認は疑問

【奉天十五日發電】勞農露國當局は米國の例に倣ひ東北省に商務官を設置せんとし既に準備に着手してゐるといふ、この商務官は從來の東支鐵道商業部とは全然別個のもので表面東北四省の經濟調査を行ひ滿蒙との商取引の資料にするといつてゐるが內實は公然の情報機關に外ならぬので果して支那側が承認するか否か疑問とされてゐる尙露國側では右商務官は取敢ず奉天に一ケ所設置し其成績により各主要地に設置する意向であると

綱紀問題で痛烈な質問
豫算案は委員附託 昨日の大連市會

大連市昭和五年度の歲入、歲出豫算第四十六回市會は十五日午後二時三十五分より議員二十三名の出席を得て開會、市理事者側より大久保財務課長が病氣缺席したのみ田中市長を始め瀨谷助役以下各主事出席、傍聽席は聖德小學校六年生九十名が受持教員に引率されて陣取れるほか田中新市長の說明振りを氣遣ふ民政署の人達で殆ど滿員、田中市長開會の辭を述べ、恩田議長より議事第十三號、第十四號第十五號各議案の撤回報告あり、議員の質問に入り有馬君登壇綱紀肅正に關して質問するとて前提し

一、市の課長級二人が連帶で出入商人より數千圓の金を借用しその一部を支拂つたのみ十年間も元金は勿論、利息も滿足に支拂はぬと聞く、市長は斯くの如き事實を知るや、知るとせば如何に處置するや

二、市稅徵收に關し督促に出掛けた吏員が財務課長の假領收書で現金を受領しながら收入後の本領收書が發行されてないのは如何なる理由か

三、市濃町市場店舖の貸下げに關し、市は一月二十四日これを一牛肉商に貸下げ二ケ月分の使用料を徵收してゐるが、該店舖は何等店舖として設備なきのみならず設備せんとしても非常口に當り警察の認可を必要とする、從つて開店不能であるが、開店もしないのに何故使用料を徵收したか、又之れが原因となつて種々紛糾してゐる、市長としての善後策如何

田中市長 第一の質問は噂にも聞いた事實なし、果して在りとせば由々敷問題なれば充分調査の上滿足の行くやう善處する第二の質問は自分としても耳にしてゐる、課稅と徵收とが混同して同一に行はれた結果ではないか、適當に處置する心算、第三の質問は貸下げた當人に何等かの方法で使用せしむ可く極力調査中である

それより日程に入り田中市長登壇抱負の一端を述べ、瀨谷助役第八號、第九號、第十號、第十一號、第十二號の各議案を一纏めにしてその豫算內容の概略を說明し終つて立石君登壇

一、行政の合理化に關する件

二、失業者對策に關する件

三、小賣市場に關する件

に就いて質問すると大見得を切り熱辯を振つたが、餘りに長廣舌に過ぎ議場倦氣滿々、議員で場外に出る者續出、仙波君堪りかね「質問の定義を缺いてゐないか」と揶揄、恩田議長「便所に行つてゐる者が多いから」と皮肉る、立石君一向に平氣で

今までの議員は質問のしつぱなし、理事者も研究すると云つたまゝ研究のしつぱなしであつた、現市長は前市長より如何なる事務の引繼ぎを受けてゐたか

と續ける、田中市長あつさり之れに應酬し、次に鈴木君登壇、議長より簡單にと注意されながら道路の除雪結構なるも即內の除雪をして具れぬ理由如何、公設聞は頗る不潔だが之れが善後方法なきや、榮町の衞生作業所は極めて狹隘だが增築の必要は認めぬか、盲啞學校に一千圓を補助するは多額に失する憾みあり

田中市長 この理由を承りたし

杉山衞生主任 即內除雪は經費の關係で困難である、公設聞の改造に就いては目下考究中であり衞生作業所は擴張の希望あるも經費節減の折柄我慢してゐる

といては市長と助役が答辯者の相談中、氣早な相川君がサッサと登壇し答辯その儘になる

相川君 衞生施設と中央卸賣市場の改善は焦眉の急と思ふ、前市長も極力力を注ぎ特別委員を擧げ研究調査の結果立派な成案を得た筈だ、ソレだのに新市長は就任日淺いからとて豫算に編成しなかつた、敢て追及しないが市長はこの問題を緊急事項と認めてゐるのか、市會に提出しないのは何か特別の意味があつたのか、在りとせば何時ごろ提出するや

田中市長 何れも緊急事項と認めてゐる、併し相當重大な問題であるから愼重に調査、研究する必要ありと思惟し提出を差控へた、併し何時ごろ提出するかといふ質問に對しては出來るだけ早く提出する心算である

更に瀨谷助役より第十六號、第十七號各議案の內容說明あり、小野議員の發議で本市會は之れで打切り第二讀會に廻し豫算の內容に就いては特別委員を擧げて愼重審議する事とし滿場拍手裡に議長指名で左の九氏推薦され相川立石兩議員署名、同五時大した波瀾もなく豫想通り平靜裡に閉會した、因に特別委員會は十七日午後三時から開會に決定した

委員長有馬瀏、委員相川米太郎、若月太郎、品田直知、岡本亦敏、立石保嗣、二村光三、大西正弘、閻傳拔

はるびん丸船客

十七日大連入港豫定のはるびん丸の主なる船客次の如し

關東軍軍法會議法務官近藤與次郎、一瀨商會主森谷重八、獨立守備隊步兵少佐齋藤正衞、旅順重砲兵大尉矢野穆彥、渡邊信吉、安田淸男、大井富藏

滿洲結核豫防會の總會

滿洲結核豫防會總會は十五日午後一時から午前中の評議員會に引續き關東廳會議室に於て開催、警務局長中谷副會頭より開會に當つて一場の挨拶あり、續いて同氏を議長として同會五年度歲入出豫算を審議左記の通り原案を承認同四時閉會した

歲入之部

△前年度繰越金一、一〇〇圓△關東廳補助金二、〇〇〇圓△滿鐵補助金二、〇〇〇圓△住宅基金利子四、三二〇圓△基金預金利子二四五圓△經常費預金利子一二〇圓

歲出之部

△結核研究助成費三〇〇圓△消毒補給費一、〇〇〇圓△消毒人夫費五〇〇圓△施療費三、〇〇〇圓△事務費一、四〇〇圓△試驗費二〇〇圓△備品宣傳費一、〇〇〇圓△特別基金繰入二、〇〇〇圓△豫備費三八五圓

暴風警戒解除

十五日午後六時半南滿洲一帶の暴風警戒を解く(若草山觀測所發表)

關東廳辭令 (十四日附)

關東廳遞信書記正七位勳七等 岩井繁守

任關東廳遞信局副事務官 敍高等官六等七級俸下賜 柳樹屯郵便局臨時在勤ヲ命ズ 關東廳遞信局副事務官 安藤庸吉

關東廳遞信技手 副島淸四郎

同 書記補 坂田益子

依願免本官(各通) 關東廳警部補勳七等 金森忠吉

任關東廳警部

人事

▲多田駿氏(第十六師團參謀長大佐)十五日着任挨拶に縣訪

▲高柳保太郎氏 十五日旅大往復

▲米山中佐(前陸軍運輸部大連出張所長)十六日大連出帆のばいかる丸にて新任地金澤に赴任のはず

▲津上善七氏(日滿通信社長)十六日ばいかる丸にて內地へ

▲永尾龍造氏(奉天滿鐵公所長)十六日夜行にて歸奉の筈

▲菊竹實藏氏(滿鐵鄭家屯公所長)滯連中の處十六日朝發歸任の途に就く豫定

▲大連一中天津北平見學旅行團一行百四名 進藤千秋教諭に引率され十五日出帆濟通丸にて出發

安與子

來月三日の本社主催の實滿紅白試合で野球シーズン愈々蓋明けとなるので中澤監督や中島選手の內地往復で大連の[illegible]アンに大分[illegible]患者が增えたとか▲その[illegible]まぎれの眞たゞ中に中島[illegible]連するとの飛電▲後援會[illegible]も首を長くして待つて居[illegible]遲れて十五日午前八時半[illegible]リッヂには安藤、岩瀨[illegible]鯖がズラリッと並んで[illegible]が着くと同時に一同そ[illegible]不明、豈測らんや瓜谷長[illegible]奧深き會議室で旅の疲れ[illegible]の、重要秘密會議約五時[illegible]あたかも試合開始直前の[illegible]もとどんな御土產物がと[illegible]ら、興行價値百パーセン[illegible]

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(續騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六八〇	六八〇	六八〇	六八九
四月末	六八〇	六八〇	六八〇	六九〇
五月末	六九〇	六九〇	六九〇	六九〇
六月末	六九〇	六九〇	六九〇	六九〇
七月末	七〇〇	七〇〇	六九〇	六九〇

出來高 一百三十九車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
五月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
六月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

出來高 一萬八千枚

▲豆油(出來不申)

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
四月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
五月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
六月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
七月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇

出來高 二十三車

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六九〇	六九〇
混保大豆(裸物)	—	—
出來高	五十車	
普通大豆(袋物)	六七〇	六七二
普通大豆(裸物)	—	—
出來高	五車	
豆粕	一三二五	一三二五
出來高	一萬枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期近	寄付	高値	安値	大引
期近	六九五	七〇〇	六九五	六九九

出來高 期近 百二十四萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六九五	一八九	七〇〇
二時半	七〇〇	一八九	一六九五
三時半	七〇〇	一八九	一七〇〇

出來高 銀對金 二萬三千圓 銀對洋 六千圓

商品

後場(出來不申)

神戶特產(十五日)

銘柄	
大豆現物	六二〇
大豆先物	五二〇
豆粕現物	一八四
豆粕近物	三八五
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	一九〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二六〇	一二五〇
東新	一二六〇	一二五〇
新株	九八二〇	九八二〇
五品	不申	八五〇
中	不申	八四〇
先	八六〇	不申

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
信(當)中先	不申	不申
豆信	一三〇〇	一三〇〇
中	不申	不申
先	不申	一三一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
寄値	五	九八二
引値	不申	九八三
高値	八三〇	九八六
安値	八三〇	九八一

銘柄	後場寄	後場引
新株	六八四〇	六八二〇
新紡	五二四〇	五二四〇
大紡	一九九五〇	一九八六〇
大鐘	八五一〇	八五〇〇
日糖	不申	不申

大阪期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

東京期米

[illegible]

滿日地方版

撫順

マスク使用後最初の遭難
瓦斯の種類、原因不明
竹本保安班長の悲しき葬儀

從來絕對安全とされてゐた救命マスクをかぶつて瓦斯密閉作業中の邦人職員が瓦斯中毒のため即死した椿事が十三日午後四時半大山南坑西方一卸で突發した、即ち本籍廣島縣高田郡池桑村、現撫順富士見町一丁目職員保安班長竹本梅一氏（四一）は、前記個所はかつて自然發火のため瓦斯發生のため密閉中のところで、これを移動する必要あり、同日午後三時半ごろ離野、長岡の同係員と各救命器をかぶり密閉坑内の狀況視察中、竹本氏のみ不幸遭難したもので瓦斯は炭酸ガスか一酸化炭素か目下調査中である、突發的瓦斯發生のため中國從業員の窒息即死した前例はあるが、救命器を使用し乍ら且つ今回の如き椿事は撫順では前例のないことで目下愼重研究中であるなほ今回遭難した竹本氏は大正八年七月入社、昭和二年病氣のため退社、四年十二月二十七日再入社保安班長として評判よく、家族は妻女アキヨ（二九）長女眞子（一〇）二女和子（三つ）あり、遺族は柱と頼む同氏の思ひもよらぬ遭難に失神せんばかり悲歎の涙にくれてゐる因に葬儀は十四日午後四時半より春雨煙る大山坑事務所前で行はれた、會葬者數百名、定刻炭礦長代理の弔詞、坂口大山坑採炭所長の弔詞、各代表、遺族の燒香ありいとも莊嚴に行はれた

詩趣豐かと撫順をほめて……
殘して行つた卽興民謠三つ
白秋氏隈なく視察

詩人北原白秋氏は滿鐵情報課八木沼氏東道にて十三日夜來撫、同夜は所謂撫順のダークサイド鮮妓街支那料理店街方面を、十四日は製油工場、露天掘、永安臺社宅街等まで隈なく視察、同日十八時廿五分の列車にて離撫したが氏は語る撫順は滿鐵沿線稀れに見る詩趣豐な地であつた、童謠と違ひ民謠はその土地の表面ばかりを視ただけでは眞にその土地にピッタリとあつてはまる民謠は出來ぬ、この意味で陰慘な暗黑面も見る必要がありそのダークサイドにこびりついてゐるその土地の色と香を探つたわけだ

倚氏は卽興民謠として次の如きものを撫順のため殘して行つた

製油工場や露天掘を觀て
油乘りたてわしやとろり
兄貴や泥炭アンモニヤ
どうせわたしは露天掘
電氣ショベルで裏返す
◇
旗亭山陽樓で小憩、永安臺高地より運河を瞰下して
運河ほのぼの再見（サイチエヌ）
鞭を振りく再見
驟馬よ急げよ再見
可愛いあの妓よ再見
◇
ぎよつぎよ鯰はほりにすむ
ひげの鯰は鴇市街
とてもお前はならずもの
どうせぴんく平康里（ピンカンリ）

强盜を働く 捕はれた三人組 一味は十數名 連絡よろしく

當時詳報せる如く本月三日午後三時撫順驛前派出所眞裏市內二條通十二番の一把頭にして雜貨商を營む楊鶴亭方に三人組襲ひ、一名は屋外で見張りし二名は屋內に侵入拳銃を擬して留守居中の婦女三名を縛りあげ金指輪その他金品取交ぜ金五百圓のものを强奪、驛派出所を尻目にかけ大膽にも千金大街派出所前を堂々洋車を飛ばし大官橋を渡つて支那町に潛入、日本官憲無視の大膽極まる白晝强盜を十三日午後五時より同十時に亘り東鄕停留場附近で光井、小野刑事の一隊が大格鬪、特別巡捕王振邦は左腕上膊部に貫通銃創を受けながらも遂に三名を逮捕した、右は河北省生れ住所不定高長山（三五）山東生れ同姜振清（三五）同村景芳（三三）と云ひ、逮捕當時ローヤル拳銃三挺彈丸五十三發を所持してゐた、なほ十四日未明某所でその連類者河北省生れ劉永順（三〇）同楊換章（二七）も逮捕したが、彼等一味は十數名で犯罪亦驚くべきものあり、各連絡をとり、强盜に這入る時は三人、四人と分れて各所を荒し廻つてゐたものである、

遂に逮捕された 高山巡查殺しの惡業

昨年十一月二十二日午後六時四十分、大官橋西詰附近警戒中の撫順署高山巡查を殺害の目的を以つて狙擊逃走後巧に綜跡を晦ましてゐた强盜主魁山東省青州府現古城子華工宿舍內に潛伏中の張金生（二七）を十三日午後古城子露天掘揚炭場附近で逮捕した、張は四年十一月十五日午後八時頃管內松田橋番外地雜貨商孫福來（三七）方を共犯者趙德君と共に襲ひ、店主にブローニング拳銃にて瀕死の重傷を負はせ逃走、同月二十二日市內某商店に侵入すべく支那町より大官橋に差蒐りたる際高山、木原兩巡查に誰何され高山巡查を狙擊逃走後、晝は採炭夫に化け、夜は各所を荒し廻つてゐたものである

現大洋三百圓のものを强奪逃走犯人不明

不眠不休の署員へ金一封

撫順署司法近來の努力は凄じいものあり別項の如く十三日夜より十四日早朝にかけ强力犯五名を逮捕したが、十四日正午ごろ松田橋附近に於て有力なる强盜河北省生れ都元明（三）を逮捕した、寺田署長は連日不眠不休の司法係員の勞をねぎらつて金一封を送るところあつた

千金寨興隆街に又二人組

十四日午前三時三十分千金寨興隆街四〇八、炭礦機械工場勞務手劉國（三）方に拳銃所持の二名組强盜押入り金腕輪四個外現金とりまぜ

長春

女學校卒業式 十八日に擧行

長春高等女學校では來る十八日午前十時から同校講堂に於て第三回卒業證書授與式を行ふ因に本年度卒業生は四十五名だと

德野大佐轉任

長春駐屯三八聯隊德野聯隊長は今度富山三五聯隊長に轉じ十二日午前八時三十分任地に向つた

一詩人來る

滿洲行脚の途中にある詩人北原白秋、富田碎花兩氏は二十二日十五時十七分哈爾賓より來長一泊の上二十三日吉林行き二十四日歸長同日離長すると

光畫會例會

長春寫眞光畫會は十五日午後六時より滿鐵倶樂部で第三回例會を催すと因に同會は近く淵上白楊氏の來長を好機に同氏の批評を乞ふと

北關夜話

岐部郵便局長の曰く▲長春は程に底力のある所は滿洲中他にない▲長春振興策々々と各方面で頭を惱ましてゐる間に長春はドシく發展してゆくらしい▲然し何處がどう發展してゆくのか誰にも判らないから不思議だ▲唯如實に現はれてゐるのは料理店方面のすばらしい好景氣振りで▲増築や新設で料理店やカフエーの增えることゝ▲從つて新顏が來るはくゝ▲あまり感心した現象ではないが財界好轉の反映だと思へば重大な意義がある

開原

奧村主事死去

開原圖書館主事奧村良平氏はコロップ性肺炎にて入院加療中の處腦膜炎を併發十四日午前十時二十分遂に永眠、葬儀は十五日午後三時自宅出棺本願寺に於て營まれた

父兄幹事會

開原小學校にては十五日午後七時同校に於て父兄會幹事會を開催した

佐藤氏少尉に

開原守備隊付特務曹長佐藤武氏は昨年十一月士官學校を卒業せるが本月十二日付少尉に任官昇進した

草刈主事出張

開原地方事務所草刈社會主事は大連にて開催の社會主事會議に列席の爲め十二日大連に向け出發せるが會議後沿線各地視察の上二十一日頃歸任の豫定なりと

遠藤係長歸任

開原地方事務所遠藤地方係長は大連にて開催の地方係長會議に出張中の處十三日第十七列車にて歸所

營口

港內全部解氷す 活氣を呈す

凍結中の遼河も數日來の暖氣と南風二月十五日の大潮に押し破られ十四日朝港內全部の解氷を見るに至つたが解氷と同時に河北驛との水上交通が行はれた昨年も矢張り二月十五日の滿洲時に解氷したるが本年は昨年に比して三日間遲れたこれから日々內外船舶の出入を見商取引も活氣を呈し死の巷から救はるゝであらうと

堤粂藏氏葬儀

營口警察署堤警部の嚴父故粂藏氏の葬儀は去る十三日本願寺に於て執行されたるが荒川領事關本所長林署長其他多數の會葬者があつた

絹物の報酬を獻金 高等小學女生徒

鮮人を不法監禁

十四日午前六時頃西塔居住鮮人申沖三（四）及その弟鵬順（三七）の兩名は監三家屯よりの歸途路官屯に於て支那官憲のため所持品は押收され兩人共支那側に不法監禁されたる事件あり領事館警察署からは岸警部補出張交涉の上漸く引取る事が出來た、目下原因につき取調中である

關屋敏子獨唱會 廿一日高女講堂で

天樂壇を飾る最初の獨唱會として各方面に非常に期待されてゐるがその曲目は左の如く決定した

▲第一部
我が愛する君（ショルダニー作）甘き死に（トステイ作）ひばり（ネジクト作）
▲第二部
カーネーション（ヴアルヴエルデ作）アイ、アイ、アイ（スペイン民謠）愛打の唄（ベニスの民謠）旅愁（スコットランド古曲）
△第三部
夜の調（グノー作）五月祭り（村岡樂童作）神田祭り（弘田龍太郎作）大島民謠（關屋敏子作）野いばら（同上）
△第四部
歌劇「椿姬」より（ヴエルディ作）「あゝそは彼の人か花より花に」
伴奏者有馬生馬夫人延子女史入場料一般二圓學生一圓

……との哀れな境遇で附近のもの同情を集めてゐるが最近長男なる一男（一〇）も失職し歸宅してゐる始末に生計は益々苦くなつてゐる有樣なのでその筋では之が救濟方法につき講究中であると

町の便り

滿鐵列車內の枕ボーイの密輸事件はその後幾度か發見され當局としても頭を痛め有害無益として廢止說さへ唱へられてゐるが昨年一月から今年二月末までに檢擧されたものは廿四件、沒收品はブローニング拳銃二挺、モーゼル拳銃四挺原鹽八十七貫、阿片七十七貫三百七十匁に達しこの他發見の分を加算すれば莫大な額に上ると
◇
元自動車運轉手太田吉作事李永根（三七）は十三日午後九時頃龍廼家において一圓廿錢の飮食をなし仲居の留守中に押入の中から銘仙のたんぜん一枚と床置を持ち逃げ之を入質して十間房朝鮮料理松鶴樓に就寢中逮捕された

人事

▲太田關東長官　十四日朝過奉安東へ
▲香月旅團長　十三日鐵嶺へ
▲大田步兵第三十八聯隊長　十四日長春へ
▲中西滿鐵地方課長　十四日過奉安東へ
▲牛島北平滿鐵公所長　十四日來奉
▲西村洮南公所長　十三日赴連
▲村岡樂童氏　同上
▲レオ・シロタ氏　十三日釜山へ

瀋滴

世を擧げて緊縮時代安價時代といふのに奉天の物價ばかりは上つたきりで一向下らない▲それも元來の値段が相當なレベルに在つたものなら我慢も出來るが暴利的値段のまゝ動かないと來てはヤリ切れぬ▲支那商に獨占されてゐる市場の野菜類に至つては金銀の差を加算すると超暴利的相場だ▲一般の商品も買手が少いから高く賣らなければ引合はぬといふのも理窟には合つてゐるが高いから買ふのをなるべく控えるとなると何時までたつてもキリの附かないイタチごつこの循環論法だ▲今のやうに家賃が高く諸式が高ければ一般消費者は手一杯の生活しか出來ず何時まで立つても購買力に餘裕の出來つこはない景氣は永久に直らないことになるな▲內地や大連の家賃値下げの借家人同盟運動や家主の自發的値下などの聲が聞えない譯でもあるまいが奉天の人が泰然と落着いてゐるのは武士は食はねど高楊枝式のお上品とばかりは見えない生活戰線に立つ自覺と熱が足りないのかも知れぬ▲奉天にも公私經濟緊縮會とかいふものがある筈だが消極的な節約宣傳ばかりが能でもあるまいモッと積極的に景氣建直し策でも研究したらドンナものか

奉天

教專入學試驗合格者發表
志願者の二十分の一

滿洲教育專門學校では本年度の入學志願者七百五十名（文科四百九十四名、理科二百五十六名）に對し先月中旬入學試驗を施行せる結果左記卅九名（文科廿二名、理科十七名）が合格に決定し十四日發表した
▲文科　兒玉弘（宮崎妻中學）樋尾昴（白河中學）鞍掛壽（長春商業）三浦和夫（濱田中學）小原謙一（高知師）笠井信義（山口縣大津中學）速水信三（住吉中學）楢崎正一（先州中學）佐藤茂（須坂中學）恒成元（小倉師）近藤斷之（高津中學）中島正義（鳥取一中）佐藤勇（大分中學）萩正治（大連一中）新義藏（鳥取商業）松下眞二（和歌山師）小林誠一（新潟柏崎商業）松崎芳（小濱中學）有川光雄（鹿兒島二中）月岡一生（屋代中學）安田隆（本集中學）大瀧和夫（三池中學）以上廿二名
▲理科　河野卓二（大邱中學）神田貞房（下關中學）內田陽（佐伯中學）堀內安男（愛知蒲郡農業）小坂正治（和歌師）須古將宏（大連一中）山本喜一郎（福岡中學）横谷豐吉（撫中）中尾親（福岡傳習館）西澤清四郎（東奧義塾）大和田吉郎（本集中學）砂金啓三郎

廿年前に別れた娘の居所さがし
心當りへ捜査願出

奉天地方事務所に勤務してゐる杉山宏（假名）は今を遡ぼる廿年前東京の龜井戶驛に驛夫として勤務してゐた際同地松井モスリン會社の女工であつた原籍新潟縣新井町小島助五郎長女ふぢ（現在四十五歲）と關係し娘なみを設けたが娘は女が引取り杉山はふぢと別れ渡滿したその後廿年間夢の如く過ぎ去り今日となつて過ぎし昔を思ひ出した杉山は現在なみが生きて居れば廿歲で娘盛りである是非美しい娘に逢つて我子として盡せぬ話をして見たいとの一心から鄕里新井町を始め各方面にその所在の捜査願を出した然る處愛知縣東春日井郡小牧町からはなみは本年二月五日小島長造方にゐた事があるが二月十一日仕事を搜しに行くと稱して出て行つたまゝ歸宅せぬとの返事が來り新井町からは大正十三年ふぢは新潟縣美守郡秋山岩太郎と緣組をなしたが岩太郎死亡しその後はふぢの連れ子なみが戶主となつてゐるとのみの返事あり又三重縣からはふぢは早川兵四郎といふ男と再婚しなみもそこに同居してゐるらしいといふ雲をつかむやうな返事に杉山も途方に暮れてゐるしかしなみが生きてゐるといふことは確らしいので更に入方に手配し所在搜查中である

哀れな失業者

市內橋立町十五番地丸田幸吉（三七）假名は昨年五月以來失職しその後は菓子の行商を營み糊口を繫いで來たが多季に入つて行商も出來ず一文の收入もなくなり家賃や電燈料などは四、五ケ月分も滯り涙ある家主の同情により辛うじて今日まで過ごして來たが家には本年六歲になる男の子あり「ご飯を食べない日は支那饅頭やパンを食べて

遼陽

在鄕軍人分會主催で老軍人が集合
來る廿一日公會堂で

遼陽在住者で三十七八年戰役に從軍又は參加した五十餘名が去る陸軍記念日に偕行社長から招待されたのが動機となり十三日夜西在鄕軍人分會長宅に有志會合協議の結果軍人分會が主催となり廿一日の春季皇靈祭をトし公會堂に於て老軍人總會開催の事に決定したので關係者にして通知漏れの向は警察署兵事係迄申出でられたしと因みに兵事係の內調査に依れば老軍人と云ふも最年少は四十七歲で六十四、五歲迄で元遼陽驛の松尾平一君は六十四歲老軍曹、地家老少尉福田新吉翁も老兵士で分會長の西時務曹長の四十七歲此外福永局長見坊地方事務所長等も日露役に從軍したとのこと

舊工場の機械 一部は處分か

滿鐵大連工場技師長田島豐治氏は係員と共に十四日朝來遼舊工場の機械其の他に付き實地調査を開始した仄聞する處に依れば舊工場に据付ある機械中必要品は大連に發送し不用品又は舊式の分等は評價の上適當なる處分をなす模樣であると

師團長上京

遼陽駐箚第十六師團長松井中將は師團長會議に列席の爲め十五日上り急行で大連經由上京した

人事

▲石岡武氏（遼陽地方係長）會議の爲め出連中の處十四日朝歸遼

大石橋

歌留多大會緊張す 愈よ本日開催

今十六日午後一時より當地滿鐵道場に於て鞍山大石橋兩地に於ける歌留多選手の本社當地支局の寄贈に係る優勝旗爭覇戰を開催する事になつた元來此の爭覇戰は一昨年大石橋に於て營口鞍山遼陽大石橋四團體が開戰したる際小林前支局長が支局の名を以て斯道奬勵のため優勝旗を寄贈せるに始まり第一回戰に於て鞍山優勝し昨年の第二回戰は鞍山に於て遼陽鞍山大石橋の三團體にて爭ひ大石橋の優勝する處となつた本年の第三回戰には營、遼の二團體は棄權する事になつたのでいさゝか寂寥を感ずるも石、鞍、共に優勝者同士の決戰にして鞍山チームは既に作戰に心を碎いて居るとの情報に接した大石橋チームは幹部連集合して作戰協議を爲す等戰前既に異常な緊張振りを見せて居るから當日は定めて花々しき激戰振りを發揮するであらうと豫想されてゐる

小林克氏來石

海城畜產商會主小林克氏は海城まで一商團を組織し大石橋輸入組合に加盟すべく小林理事伊藤常任評議員等と商議の上卽日歸海した

增田係長歸石

當地方係長增田增太郎氏は係長會議出席のため出連中の處十三日歸任した

四平街

傳染病豫防を極力宣傳す
昭和四年度の罹病者

當局の調査に係る昨昭和四年度中當地方傳染病罹病者は左記の通りである
▲赤痢四十二名▲腸チブス二十九名▲猩紅熱十三名▲ヂフテリヤ十名▲パラチブス九名▲痘瘡八名▲流行性腦脊髓膜炎二名▲計一百十三名
にして此內死亡數は赤痢二名、腸チブス八名、痘瘡二名、流行性腦脊髓膜炎二名計二十四名、斯うした忌むべき惡疫流行を防遏すべく年々當局は多額の費用を投じてゐるが、本年度よりは更に之れが豫防の徹底を期すべく毎月十日を衞生デーと定め自衞衞生の喚起に力めることゝなつて左記の如き宣傳ビラを全市に撒布する由である
一、屋內外の掃除を完全に致しませう
二、寢具の類は總て日光消毒を致しませう
三、日常使用する食器類はお湯を沸かして煮沸消毒を行ひませう
四、流し臺、水桶、俎等煮沸消毒の出來ぬものは上水にて綺麗に洗滌し成る可く長時間日光に曝しませう
五、夏季は特に蠅の驅除を勵行致しませう
六、不潔になり易き場所は掃除の後ベルミンを撒いて置きませう（ベルミンは警察官吏派出所及消防隊に無料配給致します）尙當日掃き出した塵芥は塵芥箱又は一定の場所にためて置いて下さい直ぐ運搬致します

金州

上京委員の報告來る 製鋼所問題

昭和製鋼所設置運動に關し十四日上京委員より州內設置有望の左の來信があつた
▲五日は民政黨富田幹事長に依頼して同黨本部にて總務全員集會の席上に於て詳細陳情すれば……本問題は滿洲に大切なることにつき政務調査會にかけ愼重調查審議する旨答へられた午後は滿鐵入江支社長、昭和製鋼社長伍堂氏を訪問した、尙外務省に於て政務次官に面會す本日も外務省に於て朝鮮側委員と會ふ
▲六日は本日は更に松田拓務大臣を訪問し關東州に是非設置せらるゝ樣閣下より滿鐵總裁にお話し願ふと請願した、拓相は……新義州は多分止めになると思ふ……鞍山と關東州とも決定せざるが兎に角滿洲に於て事業開設する事になると思ふ……判然お答へは出來ぬが諸君も我輩のいふ事を匂ふて匂ひで想像したらよいと言はれたので鞍山と關東州との比較研究を願つて置いた

上京委員は十七日乘船

十二日左の通り世田上京委員より來電があつた
十一日貴族院研究會幹部十五名と會談好く諒解された
今日全部の訪問を終へたり問題は重大化して政府滿鐵共に研究に相當時日を要すると思はれる……十二日此地を立つ……十七日うらる丸にて全委員歸滿のことに決定す

安東

決死隊で强制徵收 不逞國國民府

興京縣方面に蟠居せる不逞團の鐵黨國民府は最近各地反動團體のために威勢頓に振はず僅かに興京撫松兩縣內を勢力圈として巢壘を守つて居るが、從來義務金と稱して……

熊岳城

中等學校入學者 好成績を示す

小學校兒童にして本年度中等學校入學試驗に合格しいよく入學を許可せられたる者左の如し（本日迄確定の分）
一、鞍山中學　梅村生三、岡田滿雄、鈴木義一
一、旅順高女　山本幸子、久武道子
一、撫順高女　飛田ツギノ
一、羽衣高女　萩岡律子
以上にして本年度の入學率は好成績を示し擔任教師その他學校側の努力の結果と一般に喜ばれてゐる

小學校卒業式

小學校にては來る二十五日午前九時半より屋內體操場に於て五年度尋常科及び高等科の卒業證書授與式を擧行する由

民政署の事務檢查 四月十四日より三日間

關東廳に於ては四月に入り各關係官廳の事務檢査を行ふが當民政支署は四月十四日（月）十五日（火）十六日（水）の三日間に決定した尙警務、官有財產、主計、稅務事務は今回は行はず日を改めて行ふ筈である

關東州內農事視察旅行記（三）
貔子窩から粟屋農園へ

熊岳城農業實習所　佐藤政雄

馬賊の貔子窩の居住民の大半は農業である、肥沃なるこの一帶の土地は遠く背後東西に走つた高峰なる山脈と、南面の岸を洗ふ南日本から押寄せる黑潮と共に農作物には最も天惠である、果樹類、農作物、蠶畜、蠶繭等盛んに生産せられ輸出され今や新興の農產地として梅櫻桃李一時の春が訪れてゐる、大連農事會社はこの富源の獲得に一千三百餘町步の土地を有し民族發展、ひいては人口問題、食糧問題の解決と云ふ大理想のもとに、全く營利的觀念を離れて日本人移住者を大いに歡迎し、物質的にも精神的にも多大の援助を與へてゐる。既に李家屯驛東方の淸水川に沿ふての三百餘町步の土地には五十家族餘の募集に着手し目下人選中であると聞く。

淸水管理人の案內で吾々は鐵道線路に添ふて土地の調査に掛る。土地は濃厚の粘質壤土、果樹普通作蔬等いずれも可ならざるはない十餘町步の水田可耕地もある。先驛西岡さんの土地は、北端部の小高い平坦地である、昨年卒業した多くの先輩諸氏が悉く小甕泡、蓋平、旅順の土に根を下ろしたに對し、唯一人貔子窩の天與の肥土に着眼し孤軍奮闘、今盛んに鑿鐵を亂打してゐる、所謂貔子窩開發のリーダーでありコンタクターであるのだ。調査終へて淸水管理人と滿洲農業を中心として吾々の將來の意見の交換をする、吾々の語らんとする所は早くも淸水氏が語るといふ調子で眞に濃度を開いた美しい語らいであつた、淸水氏の言葉は農事會社の誠の心である、吾々は淸水管理人は絕對に信頼の出來得る方だと思つた。

機械の粟屋農園へ、從來滿洲の農產物は最も粗笨な農法に依りて生産されつゝある。吾々の目指す處はこの原始的農法の殼を破つて化學的に合理的に營むことである今から八年前アメリカ式の農業的機械文明を太平洋の彼方から移殖して當時日本人の農業的蒙進展に一大センセーションを卷き起したと云ふ近代的の粟屋農園を大連西山會に訪れる、生憎園主は不在、支配人が代つての說明。豫想にたがわず一步足を踏み込んで先づ吾々の魂を奪つたのは曠望たる農園に漲る機械の渦卷である、一日四十錢低勞銀の苦力ですら機械の威力に懾倒されて見る影もうすい、同じ大陸農法に依る我が實習所長先生の指導精神に相通ずるものあるを吾等は今思ひ當てゝ一つの感激に打たれた。三十餘町步の農園に苹果は七割、桃、櫻桃、葡萄が三割で蔬菜類はそれの間作として居る。この農園は既に植込みの時から土質に品種を能く選擇してゐることが分る、苹果桃葡萄は高燥の地へ、櫻桃は砂質壤土の低地へ定植し八年生には思へなない伸び方である。

自家不結實の弊を除くため苹果の他品種を混植してゐることも見逃してはならない。中耕には極大形のカルチベータを用ひてゐる、全能率は一日四町步を馬二頭と苦力一人に依りて土は理想的に耕される。便に灌水に到つては中央部の適所に五十石入の水タンクを据え、徑五十尺深水二十尺の井戶より五馬力電力應用のモートルで僅か五分間で水を送り、螺旋一つで人體の血管の如くに地下を通する鐵管より果樹及び間作の蔬菜に灌水し施肥の有効を益々可能ならしめてゐる。滿農業者の均しく經濟的に惱む乾燥防止に對して粟屋農園は三十五町步（一日苦力の百四、五十人分）の灌水を、適宜に見計らひ婦女子でも僅か十五分間に灌水が出來るのだから驚くの外はない。害蟲驅除には二馬力の動力噴霧器を用ひる。從來の人力噴霧器は、やゝもすれば足から果樹葉面の一部に藥劑が屆かぬ憾みがある、其の點に於ては動力噴霧器は絕對的に安全であり且つ藥劑を經濟的に使用し、しかも優に四、五倍の能率が揚がる。苹果の說明から櫻桃の說明に移る。

櫻桃は園主の世界一と誇る御自慢の果樹である、中空高く伸び切つた五百本の列は嘗て東洋に於て見ることの出來ない壯觀である、昨年は一本平均百圓近くの收入を得たと云ふから世界一と誇るのも無理からぬことゝ思つた。

蔬菜園は高粱稈の垣に圍まれたフレームは今が種子播き時、硫酸銅の五〇倍液で床土の消毒を施してゐる早いのはもう本葉が二、三枚伸びてゐた昨年は一坪の溫床の苗の仕立より約百五圓平均、卽ち間作の蔬菜に依る收入が二萬圓以上に上つたと云ふから驚くの外はない吾等は粟屋農園を見て米國に於ける農園經營法の一端を知ることが出來た、そして化學の威力には體力を誇る低勞銀の苦力も遠く及ばざるの確證を現實に認め集約的園藝を折り混ぜた果樹園經營には、資金の許す限り先づ灌水設備の完成が最も必要であると益々痛感した、渡邊滿鐵試驗場長の果樹の講義ではアメリカの加州に於ける五町步以上の果樹園經營者が悉くガソリンポンプを灌水用に購入し、しかも立派に經濟が立ちてゐると云ふ、僕は粟屋農園のタンク式と大いに比較研究の好材料もあると思ふ。

最近歸來者の實話

莫斯科現狀（三）

反宗教運動の再熱と新曆　スターリンの左傾政策

共同化に次いで最近再び盛んになつて來たのは、反宗教運動です從來とても寺院を破壞して倶樂部としたり博物館にしたり、或は他に利用されたものモスクワだけでも幾十か判りませんが、それでもなほ晴れやかなモスクワの夕べ、響き渡る鐘の音を聽いてはそゞろに正教の古都と懷舊の念をそゝるにたる程の寺院が殘つて居り降誕祭、復活祭の當日は善男善女のお詣りで街が賑はつて居りましたが去年からは鐘を打つ事も禁ぜられ鐘は鑄潰しなほされて銀や銅をとり、又は電機がラヂオの附屬品をつくり寺院は反宗教宣傳の博物館に供せられて居ります

今一つのニュースは一週五日制度です、從來日曜日には勞働者從業員が一樣に休んだのがこの五日制は五日に一度宛交互に休むので工場も官衙も年中休みなしであります但し一月二十日のレニンの命日、五月一、二日のメーデー、十一月七、八日の十月革命記念日の五日間は全國の休日として休み殘り三百六十日は五日一週として色別してあります、月火、水木の名稱を廢して赤、桃、青、黄、藍の日と名付けてあります、本日は（三月六日）藍色日で毎年三月六日は藍色です、それで藍色が公休日と定つたものは毎週藍色に休むのですが公休日に誰も一緒に遊ぶといふ事はなかなか困難で同色の遊び相手を探したり友人の公休日の交換で仕事の時間を大分割かれるとの事です、それにソウエートロシヤの樣に何にもかも會議でやつて行く處で、こんな風に交互に休むと誰も出揃ふことは困難でなかなか人を探すのに骨が折れるとの話です。

モスクワの此頃は「四日私が探して五日目は私が探される」と云ふ陰口が觸かつて居ます、何れにせよロシヤは社會の尖端を歩んで居る事は間違ひありませんよ

私がかうして記者の貴君にお話しするからにはきつと新聞にもかゝれるでせうが、私は決して滿洲里で旅券の事でゴタゴタ云はれた腹癒せではありません、極最近の實狀をそのまゝお話したにすぎません、だがこの位の窮狀は初めから黨の幹部は覺悟の上の左傾でかうした現象を捕へて今成功、不成功を斷ずるは早計だと附け加へて置く事が識者であり、私の義務だと思ひます（完）

八相　投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

穢い文化都市　KY生

十二日朝刊の本欄に投書の一市民氏の穢い西廣場の文には全く同感だ、私は毎日同所を朝夕通行するが、いつも痛感する、實際市民の交通頻繁な市の中央部、最も市街美を要する方面にかゝる醜惡極まる彼等苦力の集合場所の樣に、永年根本的取締の方法も講ぜずにわづかに西廣場交番の巡査に、時々申譯的に追拂はしておくといふ事は、文化都市としてホコル當局の意が分らぬ、それから冬期中市內到る所に積載された降雪の山が甚だしい所では未だに運び去られず、自然に解けるにまかせ打ち捨て置かれてある、其上へ以て公德心のない人々に依つて、石炭殼其他の汚物が捨てられて、それが昨今の暖氣のために、雪が解けるに從つて道路面へ流れ出し、其不潔さ衞生上からいつても等閑に付して置く問題でないと思ふ、特に近江町方面其他支那人の多く居住する町の裏通と來たら全くお話にならぬ、こんな事では文化都市も聞いてあきれる、市の衞生當局及び當局官憲何と御考へになるや、御意見が伺ひたいものだ

ライプチヒの國際見本市

ドイツ商品の世界的宣傳　（一）　その組織と規模

三月二日から約一週間ドイツのライプチヒ市に恒例の春の國際見本市が開かれる、此の見本市は歷史の古い點のみからでなく規模の大きい事に於ても正に世界一である、今更改めて說く迄もないが同見本市は

（一）ドイツ商品を世界的に宣傳紹介する事
（二）ドイツ品の販路を擴張し輸出促進を圖る事
（三）見本市を機會に多數の外客をドイツに誘致する事

等種々の點から毎年非常な効果を收めて居る、日本でも產業合理化に連れて商品の販路擴張と輸出增進が必要である、大阪ではライプチヒに倣つて國際見本市開催の計畫があるといふから、此の機會にライプチヒ見本市の事を少しく解說して見やう

性質とその目標

第一に注意を要する事は博覽會と見本市とは其性質が違ふ點である、博覽會は專門家ならざる一般大衆に宣傳するのが主眼であり、開會期も長いのが常であるが、見本市は當業者や專門家に見せて註文を取るのが第一の目的であり、開會期も短い、又株式や公社債の賣買に證券取引所がある如く、米や砂糖や綿の賣買に物產取引所がある樣に、見本市をば一種の工業製品の取引所なりと解釋出來ぬ事もない、何故ならば各地に於ける各種類の製造業者が一ケ所に集り其製品見本を陳列して商人に賣らうと言ふのであるからである、但し賣約に應じても見本を現場で即賣はしないし又直ちに引渡す事もしない、製造業者が見本を出品するに就ては色々の動機があらう、例へば競爭者が出品するから自分も陳列するといふ消極的な者もあらうし、又或特別な地方や特別な顧客に自己の製品を吹聽して需要を喚起せんと期待するものもあらう、然しライプチヒの見本市の最大の目標は年々の新しい外國の顧客に接して新しい輸出市場を開拓せんとするに在る

會場の數三十九

ライプチヒ見本市は七八百年の歷史を持つて居る、從つて今日の見本市の會場は豫じめ一定のプランを樹てゝ設計されたものでなく時代の要求に應じて次から次へと擴張されて來たものである、故に一ケ所に建物が集中されて居らずライプチヒ市內各所に散在して其數三十九にも上る、之等多數の會館は外觀及內部の構造が區々たるに止まらず、數年前迄は同一種類の出品が異つた數ケ所の會館に陳列されて居たりして甚だ不統一であつた、見本市の事務局の努力で今日では餘程統一改善されてゐるが未だ完全と迄は行かない、それは出品者に陳列場所を貸すのは其建物の所有者であつて事務局の仕事ではないからである、而も家主相互間に屢々競爭が演ぜられる兎に角三十九の會館は延坪數が十四萬平方メートルもあつて春の市では此の廣大な場所が殆ど一ぱいに陳列される、此の三十九の會館は一般的商品の見本を出品する場所であつて此處が純粹の見本市なのである、そして之れは大部分商業地域內にある此の見本市とは全く別に機械市、建築市、織物市運動用品市等がある而して之等の會館の數は合計二十ケ所もある

機械類の見本市

機械市は一般の見本市とは離れてライプチヒ市の町外づれに一ケ所に集中されてゐる、此所には會場が十六あつて其延坪數七萬平方メートルに上る、大部分は最近數年間に建築されたもので設備も新しく凡てが統一されてゐる、商業區域にある見本市を昔からの保守的なドイツとすれば此所のテクニシエ・メッセは全く新しいドイツ工業の縮圖とも言ふべく近代的工業家の協調、集力の精神がパッキリと表現されて居る、テクニシエメッセは「工藝品市」といふ廣い意味であるが、主な出品は機械類で之れ丈けで約三割の面積（二萬三千平方メートル）を占領して居る。

海◇外◇消◇息

航空狂時代　珍談三つ

黄金の唸る米國で實用化時代に入る

一九〇五年九月ライト兄弟が十一哩をはしつて空中飛行の實際性を世界に證明して以來四半世紀跳躍的進歩を續けて來た航空界は今や時に飛行機實用化の時代に入らうとして居る。黄金のうなる米國は又世界航空界の先達であるがそこに現出された航空狂時代の三部曲こそは天翔ける人の姿の縮圖でなければならぬ。

飛行中夕食の注文

一日の勤勞を終へて家路へ急ぐ御主人公が飛行機上から夕飯の注文を言付ける時代も遠からず到來することだらう、ワシントンの發明家として有名なシー・フランシス・ジエンキンス博士近頃ニューヨークへ商用で出かけ飛行機で歸宅したが博士の曰く

余はペンシルヴアニアの上空を飛行中無線電話で家に居る妻に晩食の料理を言付けました、新に發明した新型アンテナの試驗をした譯ですがこのアンテナと申すのは從來の鉛の錘索の代りに機尾から風ソックで垂直にたらした針金を用ひるのです、このアンテナに依つて空電を除去し得るのです

飛行機で入院する

サンフランシスコのウオルター・コツフイ及びジヨン・エチ・ハンパーの兩博士、癌の治療法を發見して以來同地の南太平洋病院は門前市をなす繁昌振りであることは大分舊聞に屬するがワシントン州はレーク・シーランの果樹園經營者の奧さんアーヴイング・エドモンヅ夫人同じくワシントン州のウエナッチーから寢臺附の飛行機に搭乘、サンフランシスコの遞治療所へ急行した。お抱へ醫師は汽車の旅でのろのろして居るんではとても助かる見込がないからと言ふんで飛行機の入院を勸めたのである。

高度飛行の聾療法

「ドシイ」と言ふ綽名で知られたウエルター・ウエート拳鬪選手フレッド・メーハン君前々から氣になつて居た聾を直さうといふ考へから何でも高い所から急に飛降りれば人並みの耳の所有主になれるとあつて最近パラシユートで飛行機から飛降り失敗慘死を遂げた。サンフランシスコはミルス飛行場に集つた見物人無慮七千その前で三千二百呎の上空から落下したメーハン君、眞直ぐに奈落の底まで落下した譯である、メーハン君拳鬪と違ひ落下傘は餘り經驗がないと見え飛行機から飛降りた後五つ數へてから解き索を引張れとの言付けを忘れ慌てゝ引張つて了つた爲め落下傘が飛行機の安定裝置に打つかり開かなくなつたため此の悲慘な結果となつたと言ふ、メーハン氏の耳疾はカタル性のものであるが高度飛行に依つて歐氏管が擴大すれば一時的に治癒出來ると言はれて居る、勿論專門家連は此の點に於て疑問を抱いて居るがこれは將來の醫學界に課せられた一の懸案と言へよう。

家庭とコドモ

初生兒は體溫の調節が極めて不完全

保溫には細心の注意がいる

初生兒の衛生榮養とともに注意すべきことは保溫といふことであります、乳兒は今まで三十七度近くの體溫をもつた母胎の中にゐたので今までは自分でなんらの

體溫の調節 をはかる必要もなかつたのですから、いざ胎外へ出て、外の氣溫にふれて自分の體内を調節しなければならなくなつても、この暑さ寒さに對する體溫の調節力が極めて不完全であります。從つて周圍の溫度の影響は甚だしく乳兒に及ぼして行くものです。周圍の溫度が下るとそれにつれて乳兒の溫度は三十五度位までには直きに下つてしまひます。こんな溫度が下ることは、丁度大人が雪の中で凍えるやうなもので乳兒もこの體溫の降下に逢ふと、すべての内臟の器官はその機能に障碍を來して乳を吸ふことも少くなれば泣聲も小さくなつて來て

身體の中の すべての働きがみなにぶつて來て、この狀態がすゝむとやはり眠つてゐるやうな狀態になつて、側についてゐる人も知らぬ間に息がなくなつてしまふといふやうな大事にいたることがあります。またこれと反對に湯たんぽなどを澤山入れて熱くすると體溫が八度から九度以上に上ることがあります。かうなつても丁度熱のあるときと同じやうに、やはり身體に悪い影響を與へることは申すまでもないことです。しかし實際には溫め過ぎて體溫の上る場合には側の人も氣がつきますからそれほどたいしこともなくて濟むことが多いけれども、冷える方は親が

多少不注意 であるとかなり體溫の下るのも知らずにゐてそんな狀態が二三日もつゞくと非常に衰弱を來して、それからいかに手當に努力しても大事にいたることがありますから、この乳兒の保溫には特に注意を拂つて乳兒の體溫は多少高い位に、七度二二分位に保つやう努力することが必要であります。ことに體重が少いとか、早産の乳兒にあつてはその體溫を適當に保つことが非常に困難です。だから早産兒を育てるには溫度を保つことが第一要件とされてゐます。以上述べたやうな榮養保溫のほかに

乳兒の衛生 としては兎に角乳兒は微弱くて抵抗力が小さな狀態にあるのでありますから、時に傳染病などに對しては罹らぬやうに勿論近寄せないやうに注意することが必要であります(醫學博士白井敏氏談)

生活樣式の洋風化と婦人の服裝問題

和洋折衷の妥協説

岡村慶子女史談

◇…**服裝の問題** は建築と不可分の關係を持つものでございまして、今日の我が國におきましては丁度それが過渡時代に遭遇して居りますから、それ丈け厄介な問題になるのでございます。我が國の建築が坐ることを條件として發達して居ります關係から、それには寬やかな服裝が必要で、從つて今日の和服といふものに發達して來たものであると信ぜられますが、ところが近代建築は漸次洋風化しつゝあるのでございます、建築が洋風化すれば單に調和とか何とかいふのではなく

◇…**便不便から** 云つても當然に服裝の上にも變化が現はれなければならない筈です。そこで、時に洋服が必要であり、時に和服も必要であるといふやうな二重生活の苦惱を味はなければならぬ現狀にあるのですが、しかし、これは、建築樣式並びに生活樣式の變化に從つて自然に、遠からず解決されるであらうことは疑ひありません。只問題は現在を如何にすべきかといふ點ですが、私はこれに對して勞働服は洋服に、

◇…**式服は和服** にといふ妥協説を持つものです。勞働服としては洋服にまさるものはありません。が、今日の我が國の婦人には、また式服としての洋服はその調和が疑はれます。それに和服もまた美といふ點からは却々棄難いところがあるのですから、かういふ特殊なものに於ては保存する必要もあらうかと思ふのです。

何故……偏食はよくないか

何故吾々はいろんな飲食物をあれこれ取り合せなければいけないかそれは次のやうな理由によるものである。即ち吾々の體を構成してゐる骨格、筋肉、諸機關その他は飲食物に含有されてゐる成分のうち、各必要のものだけを要求するからである。それを次に示すと、先づ組織構成の爲めには、例へば筋肉、骨格、神經系及び血液の構成消耗補充のためには

飲食物の 含有する蛋白質鑛物質(鑛物鹽)及び水を要求するのである。次に身體諸機關諸臟の爲、即ち消化、配給、排泄、體溫の調節には水、心臟の鼓動、血液の凝固性、諸鑛物の均衡保持には鑛物質、石灰、骨の構成、神經作用細胞の分裂には燐、赤血球の構成、酸素及溫熱の配給には鐵、甲狀線膨大には沃度、なほ纖維細胞の如き不消化物の一定量、次に身體の成長及健康增進の爲めには

抵抗力 を與へるビタミンC等、勢力發生の爲めには含水炭素及脂肪を主とし、蛋白質も多少を要するのである。つまり飲食物にはこれ等の成分の含有量の多いものと、少いものとがあるから、それの適當量を攝取する爲めに、いろんな飲食物を必要とするのである。右のやうに各種の成分を攝取する必要があるが、それかと云つて澤山攝り過ぎになるのは禁物で、その適當量を要するのは常に稱へられてゐるのである。

新刊兒童教育書紹介

▲教育時論(三月五日號) 新代議士諸君に、二つの興味、新教育後日物語、兒童劇の演出について等(十八錢東京市麴町三番町開發社)

滿日漫畫

一年生 一玉子

ガクカウヘイクケイコ

タアチヤン アソバナイ

ボク アソバナイヨ ガクカウヘイク ミチ デ アソバナイ ケイコヲイマ シテ サルノダカラ

十一 小僧

コンチワー 雜貨やで ムいます 何かコンチワ

今日は 家内が留守で わからん

奥さんが お留守で…… それぢや お酒を いくら お届けしませう

大チヤンノモウジウガリ (55)

ハルミチ作 ジラウ畫

大チヤン ハ ニゲナガラ ウシロ ヲ フリムイテミルト オヒカケテクルノハ タツタ フタリ デス「ヲヂサン フタリデスヨ」「ナニ タツタ フタリ カ」ヲヂサン ハ アシ ヲ トメテ ポケツト カラ・ピストル ヲ トリダシマシタ 大チヤン モ フミトドマツテ コレモ オナジ ヤウニ ピストル ヲ トリダシマシタ フタリ ハ ミガマヘマシタ ドジンドモハ カタナ ヲ フリカザシナガラ ダンダン チカヅイテキマス 「サアコイ」

小學校の兒童に劍道を課する可否 (四)

旅順 阿部新三郎

劍道教授の順序方法

劍道を中等學校の正科に課する迄には、前述の如く三十年の永い間實驗に實驗を重ね理論に訴へ遂に正科に加へられた事は、其の間に於ける當局者の苦心と熱心に研究し主張せられた方々の勞を多とし斯道の爲且又國家の爲衷心より感謝せざるを得ない。顧へつて明治十六年五月より翌年十月に至る十八ケ月間傳習所にて實驗した結果前記の一乃至九の害を認められ更に明治三十七年十月より翌年十一月に至る間、文部省體操遊戯調査會で調査した結果前同樣害ありと認められたるは甚だ遺憾に堪えない次第である。如何となれば其の調査研究の結果害若くは不便とするものが九項目あるが一乃至七の如きは教授法の如何に依り全く其の弊害を除いて、缺點を補足する事が出來る。又八、九の如きは現在は勿論其の當時と雖も未解決に終るべき問題でないと思ふ。要するに當時害ありと認めらるゝ點を、如何にして除去し缺點を補足し得るやの研究するものゝなかつた事を甚だ遺憾とする次第である。

そこで今儘世人往々劍道の稽古と云へば初めから防具に身を固め擊ち合ふするものゝ如く思ひ居るものもある樣だが決して左樣ではない。但し現今隨意科として課して居る某小學校で對抗試合等を實施し居るを耳にするが、是れは即ち嚴に認められた弊害を繰返して居るので間違ひも甚だしいと思ふ。小學兒童に劍道を教授するのは、技術を練磨せしめて必勝を期する選手を養成するのは其の目的でない事は申す迄も無い。要は心身の鍛錬にあるので、心身の鍛錬は、必ずしも勝負を條件とするものではない。小學校五、六年生と云へば、數へ年十一歳以上の小兒である。彼等の内には長さ三尺六寸重さ七十匁の竹刀を自由に振り得ないものさへある。何を苦んで試合の練習せしむる必要があらう。

餘談はさて置き小學校兒童に劍道を教授するのは、兒童にとりては總ては最初の事であるから、教授上指導者の一言一句一擧手一投足は悉く兒童の頭腦に先入主となつて殘るから、指導者たる者は深く此の點に心を留め愼重なる態度を以て臨まねばならぬ事は言を俟たない。

劍道の教授法は之れを左の三つに大分類する事が出來る。

一、基本練習、二、教習試合、三、互格試合

而して小學兒童には基本練習の全部と初歩の教習試合を教授するものにして、大體左の順序により實施する。

五年生第一學期より六年生第一學期末迄基本練習の大體を會得せしめ、六年生第二學期に入り、防具の名稱、着用法、結束法等を教へ、面を除く他の防具を着けて基本動作を實施せしめ第三學期に入り全部防具を着け基本動作と併せ教習試合の方法(此の教習試合は只單に、習技者は教技者に對して各擊突部を打込むのみの稽古にて充分なる故に教授法は省略す)を教ふ。

探偵小說 女妖 (40)

江戸川亂歩作
橫溝正史
伊藤幾久造畫

時計の中(九)

「ヘイ、立派な服裝をした紳士でございました」

庄司老人は相手の樣子にも氣が附かないらしく。

「何んでもメルボルンを發つ時から打合せがしてあつたらしうございます。私はこの紳士を見ましてから、女の言ふ、大金持と結婚すると言ふ話も滿更嘘ではないのかと思つたくらゐでございます。何しろ立派な紳士で、ヘイ」

「その紳士の名前を憶えてゐないかね」

「それが一向……、紳士が來ますと、その夜二人は巴里へ發ちましたので、それに船渠へ入つて居りました船の修繕も出來かゝつてゐまして、その時分私も忙しかつたものでございますからつい……」

「一寸待つてゐてくれ給へ」

何を思つたのか蛭田檢事は立上ると部屋を出て行つたが、暫くしてから戻つて來た。見ると手には一枚の寫眞を持つてゐる。

「その紳士と言ふのはこの男ではないかね」

檢事は突然その寫眞を庄司老人の鼻先へつきつけた。見れば成瀬子爵の寫眞である。

「え！」

庄司三平は一寸度膽を拔かれた態でどぎまぎしてゐたが「あッ、この人……、いえ、さア」

彼は當惑したやうに顏を顰めた。

「この男だらう？え？、この男ぢやないかね？」

蛭田紫影は念を押すやうに言つた。

「さア、それが……、この方に似てゐるやうでもあるし……、何しろ寫眞ぢや分りませんので、何處か違つてゐるやうにも思はれますよ」

「よく見給へ。何も遠慮する事は要らんのだ。ね、この男に違ひないから」

蛭田紫影は恰度もこの寫眞の主がさうだと言つて貰ひ度いらしい。然し、相手はさう言はれると、益々困つた風で、額の汗を手の中で擦りながら。

「それがどうも、本人を見ると分るのでございますが、寫眞ではどうも……」

「よろしい、ではいづれ本人に會はせる事にしよう」

蛭田紫影はさう言ひながら寫眞を一先づポケットへおさめた。彼のつもりでは、いづれそのうちに成瀬子爵を引つ捕へ、この老人と附合はせてのつぴきならぬ證據にしようと云ふ考へなのだ。實際、これは後に述べる事であるが蛭田紫影が粒々苦心の結果、英國の伯爵名越梨庵と變裝してゐる成瀬子爵を引つ捕へ、この老人と附合はせるのであるが、その瞬間に於て思ひもよらぬ出來事のために總てが水泡に歸するであらうとは、この時蛭田檢事夢にも思はなかつたのである。

「それで何だね、その紳士が白根星子を伴つて巴里へ發つたといふのだね。その時、あの女はお前に何も言ひ殘さなかつたのかね」

「ハイ、いづれ萬事がうまく行つたら必ずお前さんを呼び寄せる。わたしがその大金持ちと結婚したら、きつと新聞に大きく出るだらうから、それを見たら、わたしの手紙が行かないでもお前さんの方から來てくれろと、かう申して居りましてございます」

「それきり何の便りもないのかね」

「ハイ、それきり……。尤も私はそれから又航海に出て居まして、この間歸つたのでございますが……」

「その時――女が紳士とパリーへ行く時、何處へ落着くともいつて居なかつたかね」

「ハイ、――あゝ、それで思ひ出しましたがパリーにはお袋が居るとか申して居りました。それに弟もあるとかで……」

「何？お袋と弟がある？」

「ハイ、弟の名が牛――牛何とか……」

「牛松ではないかね！」

「あゝ！牛松！それです、確に牛松とか申して居りました！」

『子供だ』と油斷すな家庭のそとにこんな事實
―僅か十五、六歳で三人も身重に―多くは家庭教育の欠陥による
大連署少年係の話

花の下に不良少年の影が動く時期も近まつたので大連署少年係の庄司、三巻兩刑事は過般來ブラックリスト登載の多數男女少年を呼び出し特別訊問室でねんごろに訓誡を與へ、未だ操行をさまらぬ者に對しては家庭を訪問して保護者に注意を與へ、或は學校方面と連絡をとるなど

少年視察 を嚴重にしてゐるが、依然組織的の不良少年、少女團は根を斷たず、しかも年端もゆかぬ少女のうち三名まで姙娠してゐる者が發見され子を持つ親に大きいセンセーションを起してゐる、現在大連市内に二十歳以下の少年を以て組織してゐる十數名の不良團があり、このうちには數名の少女も加はつてゐるが、彼女等の家庭は何れも中産階級で、姙娠者中の一名は市内某高女中途退學一名は本年某高等小學校を卒業しいま一名は昨年小學校を出て某所の給仕を勤めてゐたもので、何れも十五、六歳の少女であり、兩親は未だ「乳を

戀しがる 子供」位に思つてゐたのに家庭を外にすれば、不良少年等と交際し、自然に早熟化して大膽にも子供とも思へぬ痴情の淵に身を陥れ前途を誤つたものである、保護者等は警察の注意で初めて我子の不行狀を知り、驚いてそれぞ〳〵内地に歸したといはれてゐる、こうした不幸は多く家庭教育の缺陷に基くものであると庄司少年係は左の如く語つた

意外な事實の發見に驚いてゐます、こうした子供の家庭には何か缺陷のあるものですが、多くは「子供だ」といふ油斷から放縱な生活にならす爲めです、も一つは「自分の子供に限つて」といふ親の自惚れから監視の眼がとゞかなくなる結果で、子を持つ親は油斷が一番大敵です、近來不良少年の傾向は二、三年前のやうに竊盜、萬引といふ

破廉恥な 罪を犯す者は勘くなつたが、東洋豪傑を氣取る右傾的の者が多くなつた、過般來呼び出して訓戒を與へた者のうちにも「僕は子分を二十人も持つてゐます」と臆面もなく威張つてゐる者がありました、これ等の將來を思ふと戰慄なくして見られません、私等少年係はこうした少年善導のため保護者や教育者と連絡を取る爲め、よく家庭を訪問する時がありますが、無理解な家庭では、私等の訪問を喜ばず往々にしてケンもホロヽの挨拶をされることがあり、我々の職務を誤解してゐる向きが多いのには遺憾に堪えません、少年係の仕事は犯罪摘發を目的とするのではなく、家庭や學校當局と連絡を保ち、一致協力の下に如何に不良化した少年、少女の

志操善導 に努むべきかにに日夜心を碎いてゐるものであつて、少年係の職務を今少し理解し、進んで子供の近情を申出られ相談的態度であらんことを希望する、勿論少年に關する問題は絶對極秘に取扱ふからこの點安心を願ひたい

櫻井要塞司令官の譴責は免れまい
鎭海事件の責任者處罰問題

【京城十五日發電】未曾有の椿事を惹起した鎭海事件の責任者處罰問題は、匂坂軍法務部長指揮の下に鎭海憲兵分隊にて鋭意取調べを進めてゐるが、事件が廣汎錯雜を極めその取調も手間取つてゐたが殆ど完了したので二、三日中に石邊軍曹、芝崎火工長は軍法會議に附せられるため京城へ移送されることゝなつた、なほ行政責任者たる櫻井要塞司令官は直屬長官たる朝鮮軍司令官の命により中村參謀長の手にて取調べ、南司令官東上の際報告を携行したので司令官着京後陸軍首腦部會議にてその處分は決定を見るはずで陸軍懲罰令に依る譴責は免れぬ模樣である

櫻井司令官に輕謹愼を

【東京十五日發電】南朝鮮軍司令官は十四日鎭海事件關係責任者として櫻井鎭海要塞司令官に輕謹愼を命じたが、櫻井司令官は自己の權限を以て副官高崎季夫大尉に對し輕謹愼を命じた

鈴木大將を御慰勞
畏き大御心

【東京十五日發電】今回豫備役に編入された鈴木莊六大將が郷里越後に歸つて餘生を送るとの旨を聞し召された天皇陛下には殆ど生涯を軍界に捧げ來つた老將軍の勞を犒はせ給ふ大御心から十七日午後六時鈴木大將と歸任する齋藤總督とを召され晩餐を賜ひ、御慰勞遊ばされる事となつた

皇太后陛下御快癒

【東京十五日發電】輕微の御風邪にて御靜養中にあらせられた皇太后陛下には全く御快癒あらせられた

丁抹皇儲に大勳位御贈進

【東京十五日發電】近く御來朝あらせられるデンマーク皇太子殿下に對し畏き邊りでは大勳位菊花大綬章を、又御同行の皇族殿下御二方には勳一等桐花大綬章を贈らせらるると承はる

罪狀明白と五名に求刑
玉の浦砂利事件公判

玉の浦砂利採掘利權に絡まる疑獄事件の公判は十五日午前九時半から午後六時にかけ大連地方法院小田判官係り、高井檢察官干與の下に開廷された、事件の内容は昨年六月被告北田龜吉出願に係る玉の浦砂利採掘權の

許可を得る 爲め福崎憲一に依頼し、福崎は有島伸雄をして元旅順民政署吏員松元盛を動かして目的の一部を達し報酬金一千圓を草野喜代次が支出しこれを福崎、有島兩名が詐取したといふのが起訴事實の大體である、而して福崎、有島兩名共謀し、支那人王某に阿片公所設置の認可を取つてやると當時小崗子東關街派出所勤務宮永巡査を介して王を欺き、運動金千圓を詐取した事件も併せて審理されたが、被告等は何れも巧に白を切つて逃げを打ち正午休憩

―午後一時再開

證人として 收賄被告元旅順民政署吏員松元盛の妻フヂ外二名の喚問を行つた結果、高井檢察官は一件記録を通じ被告等の罪狀は明白であると論告し左の通り求刑した

詐欺贈賄福崎憲三懲役八ヶ月、同有島伸雄八ヶ月、松元盛懲役四ヶ月、北田龜吉懲役三ヶ月、草野喜代次罰金百十五圓

之に對し竹田、大内、齋藤、岡野古賀各辯護人から無罪又は執行猶豫の辯論があり午後六時閉廷

陸相代理遺族を弔問

【鎭海十五日發電】杉山軍務局長は陸軍大臣代理として十五日遺族を歴訪弔問した

學生々徒から義捐金募集
關東廳の内訓

氣の毒なる鎭海遭難事件に就いては已に各地同胞より期せずして弔慰金其他の同情翕然として集りつゝあるが、關東廳に於ては此際學生兒童に對して特に同情、友愛の情操教育涵養の見地から應分の寄附金を醵出せしむることゝし、昨十五日内務局長の名を以て各學校に對し右寄附金募集方を内訓する所があつたが、同廳では廿五日までを以て募集を締切り遭難地宛發送する由

「海と空」博覽會に滿洲からの出品

日本海々戰廿五周年記念「海と空」との博覽會は本月廿日から五月卅一日まで東京上野公園内及び横須賀三笠艦所在地に於て盛大に開催さるゝが滿洲關係の出品としては遺骸旅順市玉居寫眞館より申込みありたる日露戰役當時の記念寫眞左記十葉を要塞司令部と協議の上關東廳を經由出品した

△旅順攻圍軍入城の光景△港口閉塞記念碑△閉塞船沈沒の光景（二葉）△海軍陸戰隊の戰鬪△港内露艦の沈沒（二葉）△戰艦ボルタワ號の沈沒△同上引揚の光景△同上内地へ出港の光景

田中善立氏罰金三百圓

【名古屋十五日發電】田中善立氏に對する選擧違反事件につき十五日午後二時當地區裁判所にて罰金三百圓に處す、但し情狀に鑑み選擧權並に被選擧權は停止せずとの判決言ひ渡しがあつた

滿電バス増發
十六日から實施

滿電自動車部では愈々十六日から旅順―大連、大連―金州間の定期バス運行を從來より各二往復増發する事となり、旅大間は十往復、金大間は八往復となつた、それが爲め發車時間も左の如く改正さる

▲旅大間

旅順發	大連發
前7.00	前7.30
同8.00	同8.30
同9.00	同9.30
同10.00	同11.00
同11.30	後12.30
後1.00	同1.30
同2.30	同3.00
同4.00	同5.00
同5.00	
同6.00	

▲金大間

金州發	大連發
前7.?0	
同9.00	
同10.30	
正午12.00	
後1.30	
同2.30	
同3.30	
同5.00	

大連發は旅順發と同時刻

三業組合總會

大連三業組合定時總會は十五日午後五時より湖月樓上において開催出席者四十二名提出議案は一瀉千里で可決直ちに役員改選に移りその結果

組合長白川淳、副組合長田中藤太郎、會計高木徳藏、評議員木野繁一、平田信吉、岩崎義太郎濱野幸太郎、北村りう、吉田辰太郎、堀井太郎、井森きよ、堀井顯藏、若松茂、森富太郎、監査役野崎梅次郎、泉辰次

の諸氏に決定した、尚五月開催さるゝ全滿洲料理業大會開催の件を可決同六時閉會

日英庭球
准決勝戰

【ダルウイッチ十四日發電】本日當地に開かれた日英カバードコート庭球准決勝戰の成績左の如し

△男子シングルス
太田　三―六、八―六、六―四　エス・ダブル・ユーハリス
三木　一〇―八、三―六、六―四　オー・ジー・エム・ターン

△混合ダブルス
太田　六―二、六―四　エイ・ジー・エム・デツクス孃　イー・ムス・エツチ・ハーヴエイ
ハリス　六―三、三―六、四―六　エス・ケイ・ジョーン・フライ孃　ジョンソン孃　木

△男子ダブルス
太田
三木　六―四、六―四　ハリス・ビー・デイ・ヘルム
アイ・エッチ・ホイートクラフト　六―二、六―一　西川・長
エム・ジー・ホルムス

艦隊歡迎の連鎖店舗
水上商組合で

來る四月三日來港豫定の我第一艦隊の歡迎方法については屢報の如く各方面で研究されてゐるが、水上商組合では埠頭構内八九番バース前の陸軍御用廣場に連鎖店舗を作り土産物、特産品さては洋酒煙草の類を格安で賣る事になつたがその店舗數は計五十四軒、何れも天幕張りで當日は定めて盛觀を呈するであらうと云はれてゐる

美人ダンサーを集めて上海のお株を奪ふ
連鎖商店街にダンスホール計畫
關東廳の許可が問題

永らく社員間に紛糾が續けられてゐて肝腎の商賣の方はどうやらお留守の樣に見受けられてゐた電氣下の連鎖商店は、先般の臨時總會でさらりと厄介な問題も解決し玆に協力して許設立當初のどえらい使命を實現すべく吴川支配人以下内部の充實に

大童の態で あるが、最近に至り貸店舗や社員加入の申込が續々あり某有力な外人方面からはダンスホール若しくはカフエー經營の申込みがある始末なので、世話役の滿鐵商工課の井手氏等は「それ見ろ」と許り大に鼻をうごめかして連店の前途に期待をかけてゐるが、カフエー設置に就いては大連にも一つ位は清楚な感じのいゝ、子供と婦人が出入し得るカフエーやレストランがあつてもよからうといふので目下研究中である候補場所は常盤座の前、桑町の角で第一階はドイツ式のビアーレストラン、二階はワインレストランとバーを併設、三階はキャバレー若くはダンスボールにしたい意嚮でダンスホールに就ては關東廳の態度が問題であるが、國際都市としての大連繁榮の上から

許可になれ ば國際的美人ダンサーを網羅して上海のお株をこちらへ奪ひたい……位の意氣込みであるが、さう易々と關東廳がこれに許可を與へるか何うかは疑問であるから先づ實現迄には相當時日と紆餘曲折がありさうである

但し實現するとすれば名前許りの國際都市タイレンも漸く上海に伍してモダン都市としての風貌をそなへることゝならう

會場が大揉め
昨日の夜店組合總會

大連夜店組合の定時總會は十五日午前九時から岩代町遊樂館に於て開かれた、出席者約百名、開會に際し組合員和田直記氏が緊急動議で浪速町二丁目區長赤松常吉、同三丁目區長今中良兩氏を出席せしめた事から議場大口論となり「馬鹿」「阿呆」等と罵り合ひ中には腕を振ふ者などもありて大揉めに揉め正午に至るも開會出來なかつたが從來總會に際し暴力後援者などを連れ込み議場を亂す者あるので警官、新聞記者の外同席を許さざる樣規約を改正してゐるのに、和田氏が役員に對して何等の諒解を得ず兩氏を案内して列席せしめたのが原因となつたものである、尚總會では昭和四年度の收支決算報告昭和五年度の豫算案、一部規約の改正、役員選擧など行はれるが、四年度の收支決算は總收入が一萬六百七十四圓八十六錢で總支出が九千四百五十二圓六十二錢、差引殘高一千二百二十二圓六十二錢は五年度繰越金とし、五年度の豫算は總收入八千七百圓、總支出八千七百圓で豫算の減少したのは大體に於て電燈料金が値下げされた結果であると

慈善 薩摩琵琶會

三月十五、十六兩日午後六時半
名手　沖縄聾啞學校長田代清雄氏外數名
會費　大人五十錢　學生半額
會場　敷島町青年會館
主催　大連鹿兒島青年會　大連沖縄縣人會

興味深いけふの競技二つ
斷郊競技とラグビー戰

本社主催の本社前將大嶺間往復のフル、マランソンの試練會とも目される大連アスレチッククラブ主催の斷郊競走は今十六日午後二時大連運動場正門をスタートとして擧行されまた大連滿鐵對撫順滿鐵のラグビー戰は午後三時から大連運動場でそれ〴〵キックオフされるが、斷郊競走は松山臺より遊覽道路を一巡し後自由コースを選んで同正門前まで歸着するもので渡邊八重樫山下等一流選手も參加する、なほ撫順對大連滿鐵のラグビー戰は撫順チームが大連チームの牙城にどの程度まで食ひ入るであらうかとの興味をもつて期待されて居る

技藝女學校
第七回卒業式

私立大連技藝女學校第七回卒業式は十五日午前十時より譚家屯の新築校舍で擧行、島田校長、高塚理事長の論告の後田中大連市長の祝辭があり、在校生の送辭、卒業生の答辭があつて盛大裡に式を終へ午後から床しい卒業生の茶話會が催された、今回の卒業生は本科六十四名專攻科九名である

恒例お伽噺會

大連奬學會社會部では恒例のお伽噺會を來る十六日午前十時から開催することゝなつたが、會場の小學校及講師は左の如く決定した

會場	講師
南山麓	倉井滿弘、古市賢三郎
松林	久富榮次郎、平井巖男
伏見臺	後藤直、滿潮辰造
大正	武田辰二、中谷鹿二
常盤	金栗初太郎、川原清
長柄	牟藏

![麗かな日]
―麗かな日―

讀者優待一萬圓の大福引

本紙創刊廿五周年
◇……當籤總數五千本の大景品……◇
◇……籤外愛讀者には漏れなく記念品贈呈……◇

等	景品	本數
壹等	高級ラヂオ兼用蓄音器	一本
貳等	旅行用具一式（カバン大小二個、膝掛一枚、化粧用具一匣）	二本
參等	婦人禮裝紋服一重	三本
四等	特製總桐洋服簞笥一棹	四本
五等	新柄三ッ揃脊廣服地一着分	五本
六等	紫檀製姿見鏡臺一個	六本
七等	金側懷中時計一個	十本
八等	麻地座蒲團十客分	十本
九等	クローム製腕時計一個	二十五本
十等	婦人夏帶一本	二十五本
十一等	上等白米三斗入一叺	三十本
十二等	組合せ化粧品一個	五十本
十三等	子供用組合せ文房具一個	五百本
十四等	上等石鹼一箱	千五百本
十五等	特製高級灰皿一個	二千八百廿九本

◇……福引券　本廣告發表以後の連續購讀者に對し新聞代領收證確認の上七月下旬之を贈呈す
◇……抽籤　八月下旬擧行（期日其他詳細は逐次發表致します）

昭和五年三月
滿洲日報社

社屋新築落成記念

戀と地獄 (71)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

驛頭の捕縛（一）

詮三は人々の叫びや履物の響きの喧しい廊下を拔けてプラットフォームに出た。つい目の前に下ノ關特急は長い姿を横たへて、腹部は開いた扉口から、出來るだけ多くの旅客を呑み込まうと待ち構へてゐた。

詮三は人ごみを分けて一等寢臺車の方へ近づきながら、なんとなく後の方から何者かが自分を熟視してゐるやうな氣がした。

そして、若しや岸川が自分が果して使命を全うするか否かを見るために、蔭ながら見送りにでも來てゐるのではないかとあたりを見廻したが、それらしい姿は絶えて見出されなかつた。

彼はやつと寢臺券に書いてある列車番號を見つけ出して、車の踏段に片足をかけた。

と、その時である——急に小走りな足どりが後ろに聽こえて、肩に何人かの手が輕く觸れるのを感じた。

「藤田さん、久しぶりですな……」

びつくりして振り返へると、見覺えのある顏が、つい鼻の先でニタ/\と笑つてゐた。

日燒けのした麥藁帽子を冠つて洗ひざらした瓣の詰襟を着た背低な男は、これまで二三度下宿から下宿へと訪ね廻つて來た警視廳の太田刑事に違ひなかつた。

詮三は心の驚愕と動搖とを顏色に出すまいと、精一ぱいに努めた。彼は笑つて見せやうとした。

だが、それは効を奏さなかつたと言つてもよろしい。——太田刑事は、急に眞剣になつた詮三の顏氣を失つた唇が妙に引き歪められたのを見るばかりであつた。

「どちらへ？」

と、刑事はニタ/\笑ひをつゞけたまゝで言つた。

その時、老年の紳士がヘバナの煙を吐きながら、列車の扉口に近づいたので思はず詮三は片足を踏段から離して、またプラットフォームに立つた。

彼は　の下から冷たい汗がたらたらと腋腹を傳はり落ちるのを感じた。

——こいつは僕の大使命に氣がついてゐるだらうか？それで張り込んでゐたのだらうか……？

しかし、岸川が捉まらない限り……それに、たとひ捉まつたとしてもオメオメと僕の使命を白状するやうなあの人ではない……。

と　詮三は思ひめぐらした。

そして、鋭い一瞥を刑事に與へたが、相手は相變らず蔑すんだやうな微笑を浮べたまゝで、どんな氣持でゐるのか少しも顏色へは出さなかつた。

「ねえ、藤田さん」

と、刑事は甘たれてゐるやうな柔しい聲で囁くのだつた。

「折角樂しい旅行を——大へん贅澤な御旅行をなさらうとするところをお邪魔してすまないのだが、——ちよいと私の方に用があるので一汽車遲れさせて貰ひたいのですがね……定めし御都合もあるだらうか……」

詮三は肩をそびやかした。

滿日文藝

滿日川柳　募集吟「巡査」

撫順　障子

四ッ辻の砂塵をあびて今日も暮れ
大連　白龍
牛醉ひに新米少し持てあまし
沙河口　呑宇
金筋へ折れねばならぬ腰であり
浮れたい氣を官服でしかと締め
大阪　明邦
巡回を子に見られまい露路へそれ
大連　柳子
巡査の子親の職權受覺りし
新婚の巡査氣丈な嫁を當て
大連　叫夏
聞くだけを聞いて巡査又なぐり
大連　旬浪人
巡査にも取締れない犬の戀
大學も卒へて巡査の口があり
大連　德月
人情美あふれて巡査貰ひ泣き
旅順　金棒
和服着てうつかり巡査ホケツへ手
管内の出火で巡査醉ひがさめ
大連　蹊石
巡査の子巡査ちつとも怖がらず
巡査の苦ブルジョアには解りかね
大連　夢良夫
ラブシーン警官席も口をあけ
盜まねば喰へぬへ巡査も涙ぐみ
旅順　紀南
巡回の巡査番犬もてあまし
目付きから聞けば巡査の成り上り
大連　玉江
横柄な巡査にくらしい顏に見え
殿高に叱る巡査へ野次が飛び
大連　覲月
公休日廣服で來るいゝ巡査
旅順　榮丸
宿直の巡査着たまゝ妻の夢
車座の角袖中に渦を卷き
奉天　四光
紹介所巡査募集を先づ激へ
給料のレベル巡査を例にとり
大連　白山
男の子巡査の劍が欲しくなり
大連　桃月
村芝居巡査になつて髯をつけ
沙河口　水母
謹嚴に過ぎて巡査嫌はれる
巡査の子又新しい友見つけ
四平街　青泉
舊友を腰繩で引く身のつらさ
密獵夫巡査の知らぬ山へ逃げ
沙河口　峰康
車座へ劍と鳴り皮邪魔になり
旅順　太初
交番所醉どれの機嫌とつて見る
皮口　松風
シヤンな程巡査説諭に艶をつけ
花山帳巡査仲居に調べられ
大連　空躍
警官になつた記念にはやす髭
奉天　青春
交番所皆恐ろしいものにされ
棒立の巡査へ署長の輕い禮
旅順　櫻巷
民衆化して巡査の意氣が拔け
巡査でも大臣になれる面がまへ
長春　奇人
痴話喧嘩巡査が來ると向き直り
撫順　初菊
迷ひ子の涙をふいて聞き直し
沙河口　水楊
署長でも元は巡査と巡査いひ
旅順　樂臺
請願の巡査が春の長欠伸
受持の廓に巡査若過ぎる
大連　淀月
騎馬巡査出過ぎたとこへ尻を向け
大連　紫浪
大問題あばいて出世する巡査
金筋を早くつけたい苦勞あり
撫順　繁次
お巡さんに浸書になつて角い顏
非常線張つて巡査は強く立ち
大連　愛申
滿員になつて警官席へ來る
巡査など怖くないよと巡査の子
撫順　操
角袖の巡査ぬかりのない目付き
沙河口　浮鐵亭
夜櫻を巡査すげたく見て通り
同縣と聞いて巡査へお茶を入れ
大連　長次郎
官服で自由に醉ひぬ花の山
交番へ遊びに來る子叱られず
遼陽　花瓢
外出の女給へひかる巡査の眼
變裝をしても刑事の化けきれず
旅順　亞鳳
駐在所詰になつたで髭をたて
尾行をばまいてお茶屋へそつと拔け
大連　滿山
巡査その態度をシヤンへ取澄し
滿員車巡査の乘れる餘地があり
沙河口　一笑
坐れども云へず巡査へ苦い顏
撫順　喜良久
内緣は戸籍調べに顏を染め
臨檢へ一本つけて禮を述べ
大連　青々庵
請願の巡査はいつも碁の相手
警備歌うたへば巡査意氣揚り
長春　龍[illegible]
金筋を付けて巡査を顋で押し
司法室へ入つて[illegible]

貧乏村から繁昌村へ

農林省副業課長　永松陽一

キング四月號の特輯「新時代の立身出世繁榮道」は時代に適切な好計畫である。就中「貧乏村から繁榮村へ」と題する新潟縣小合村の記事は、自分が推薦したことに依つて、わざ/\記者を特派し、一々實地を調査して詳細發表されたことは眞に敬服の至りである。

農村を經營し發展させるには農業者自身の努力に俟つこと勿論だが、一方農業技術者と提携して舊套に捉はれず改良工夫することが何より急務である。

然るに由來農家は時代に目覺めることが遲く、新知識を潔く吸收しない憾みがある。これは農村振興の遲々たる大なる原因の一であると思ふ。

本記事にある小合村はよく指導者の言を信じて勇敢に進み、今日の成功を收めたもので、これは廣く他の模範とすべきところであらう。